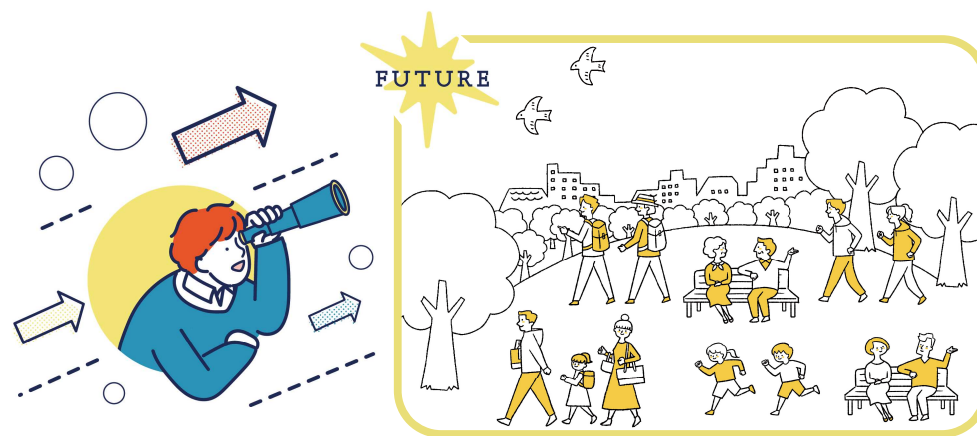


# 第3次東御市総合計画にかかる 市民意識調査報告書



令和5年2月

# 目次

## 第1章 調査の概要

- 1. 調査の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 2. 調査の方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 3. 調査の実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 4. 調査結果を見る際の留意点・・・・・・・・・・ 2
- 5. 回答者の属性・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

## 第2章 調査の結果

- 1. 東御市のことをどう感じているか・・・・・・・・ 5
- 2. 東御市が進めている政策・施策について・・・・ 9
- 3. 日ごろの活動などについて・・・・・・・・・・・・ 40
- 4. まちづくりのアイデアについて・・・・・・・・・・ 45

# 第1章 調査の概要

## 1. 調査の目的

本調査は、10年間のまちづくりの方針を示す「第3次東御市総合計画」（令和6～15年度）の策定に向けて、

- ①次期計画の将来像、政策・施策、協働等に関する市民意識の把握
- ②次期計画の進捗管理（及び現行計画の評価）のための市民意識の把握を目的に、実施している。

## 2. 調査の方法

住民基本台帳から無作為で抽出した満16歳以上の市民2,500人を対象に、本調査を実施した。郵送で配布し、「質問紙」又は「インターネット」を選択して回答していただいた（回答用番号を付与し、重複回答を防いだ）。

調査対象者	満16歳以上の市民
配布数	2,500件
抽出方法	住民基本台帳からの無作為抽出
配布方法	郵送
回答方法	質問紙による回答とインターネットによる回答を選択

## 3. 調査の実施状況

調査期間	令和4年9月12日～9月30日
回答数	865件 (質問紙による回答:648件 インターネットによる回答:217件)
有効回答数	864件
有効回答率	34.6%

- 本調査の配布数は、信頼度95%・許容誤差5%を満たす水準で分析ができるよう設計されている。
- 本調査の有効回答数は864件であり、信頼度95%・許容誤差3.3%の水準となっている。設計値の精度を上回っており、統計的に有効な結果が得られていると捉えられる。

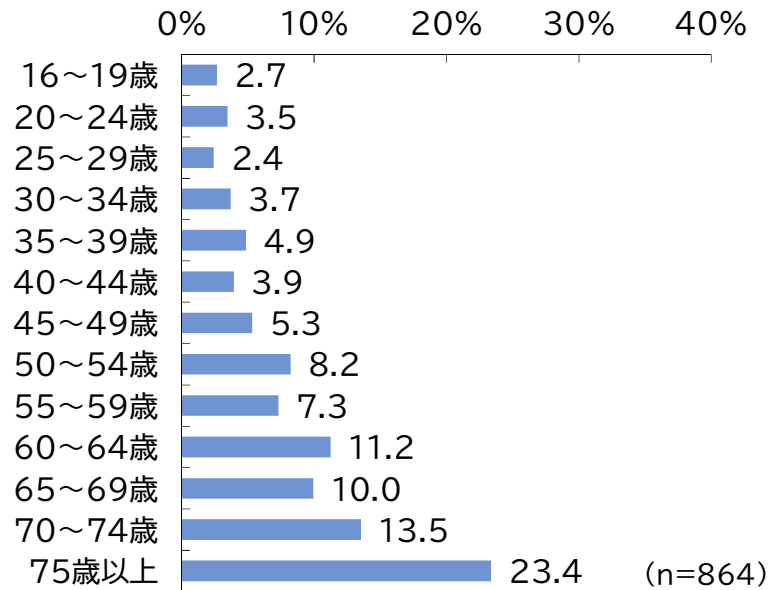
## 4. 調査結果を見る際の留意点

- 報告書のパーセント数字は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合や文中に示す数値とグラフの数値が一致しない場合がある。
- 図表内のnは該当する設問の回答者数を表す。無回答を除いて集計しているため、設問ごとに回答者数が異なる。
- 1人の回答者が2つ以上の回答をすることができる複数回答の設問では、回答数の合計を回答者数(n)で割った比率を示しており、比率の合計は100%を超える。

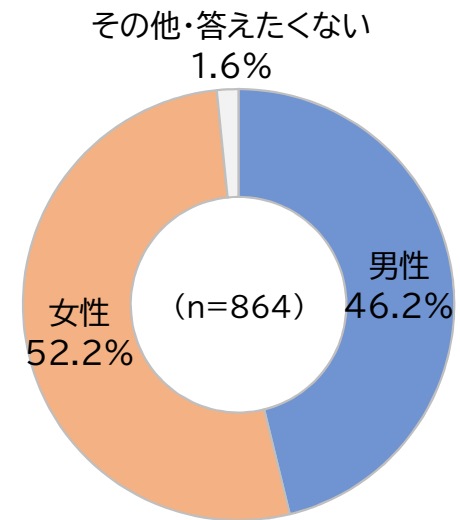
## 5. 回答者の属性

- 年代をみると、年齢が上がるにつれて、回答が多くなる傾向がある。
- 性別をみると、男女はほぼ同数となっている。
- お住まいの地区をみると、「田中」(28.5%)が最も多く、次いで「和」(20.4%)となっている。
- 居住年数をみると、「20年以上」(70.8%)が最も多くなっている。

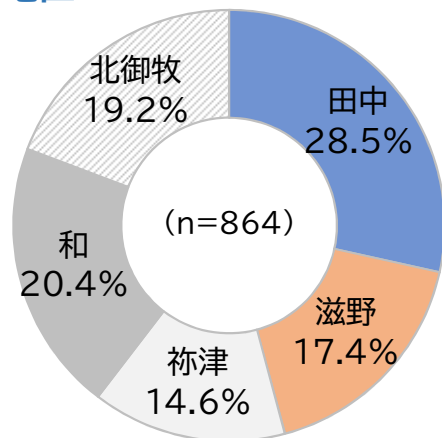
### (1)年代



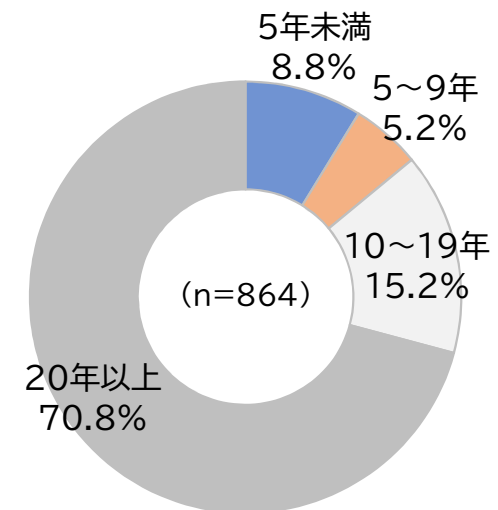
### (2)性別



### (3)お住まいの地区



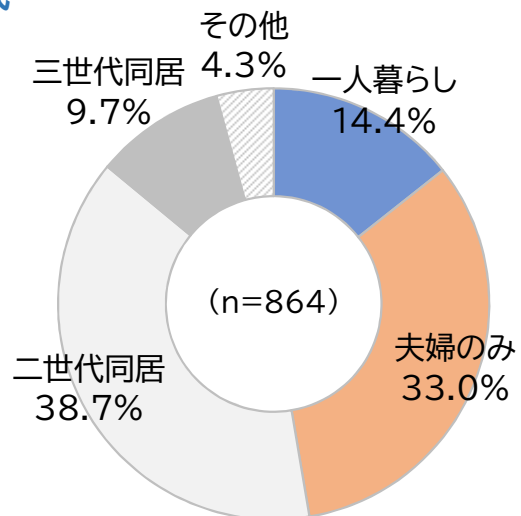
### (4)居住年数



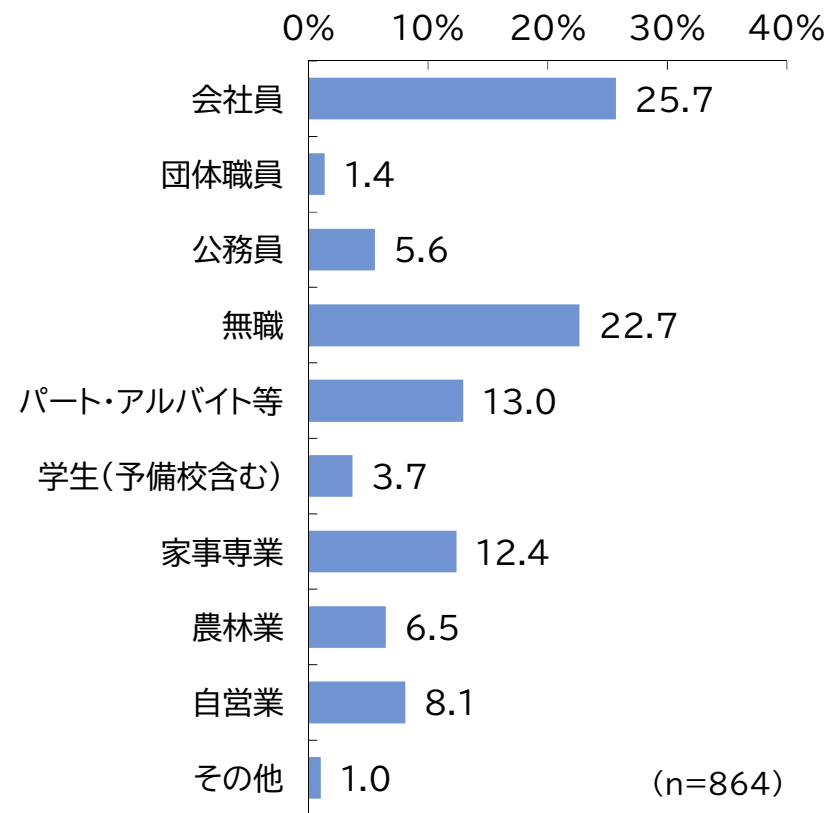
## 5. 回答者の属性

- 家族構成をみると、「二世世代同居」(38.7%)と最も多く、次いで「夫婦のみ」(33.0%)となっている。
- 職業をみると、「会社員」(25.7%)が最も多く、次いで「無職」(22.7%)となっている。
- 通勤・通学状況をみると、「市内」「市外」「通勤・通学はしていない」がほぼ同数となっている。

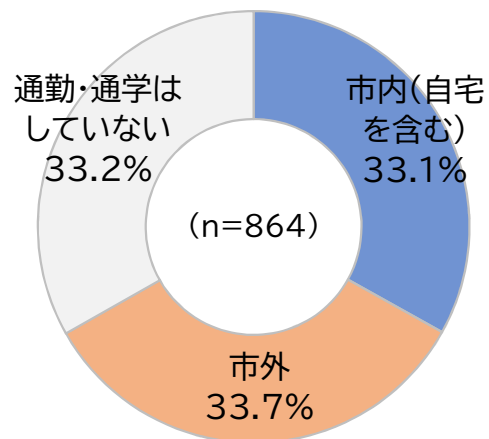
### (5) 家族構成



### (6) 職業



### (7) 通勤・通学状況



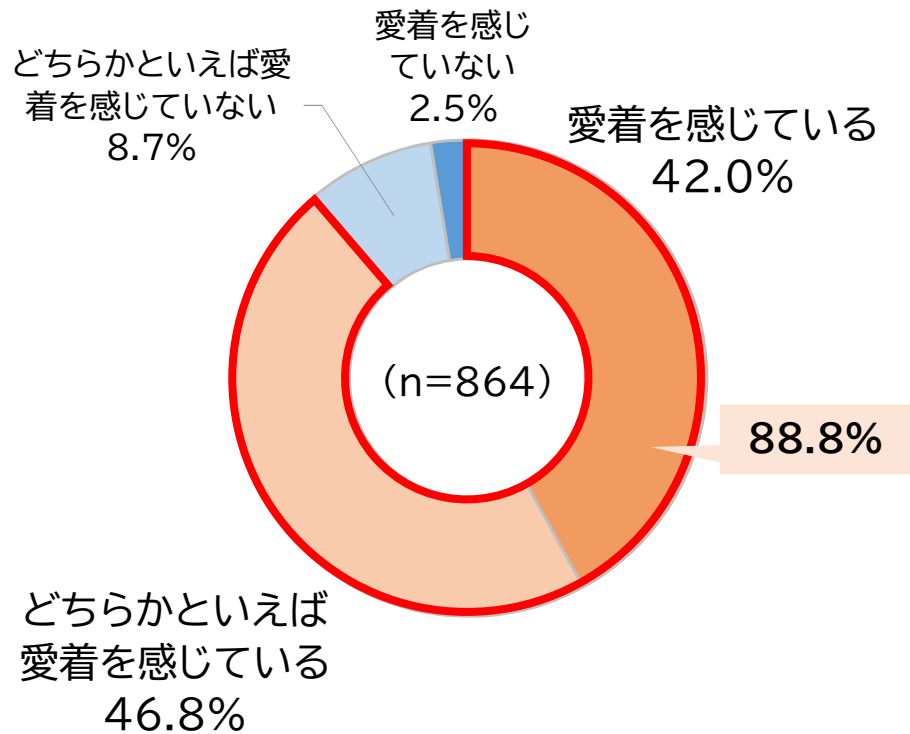
# 第2章 調査の結果

## 1. 東御市のことをどう感じているか

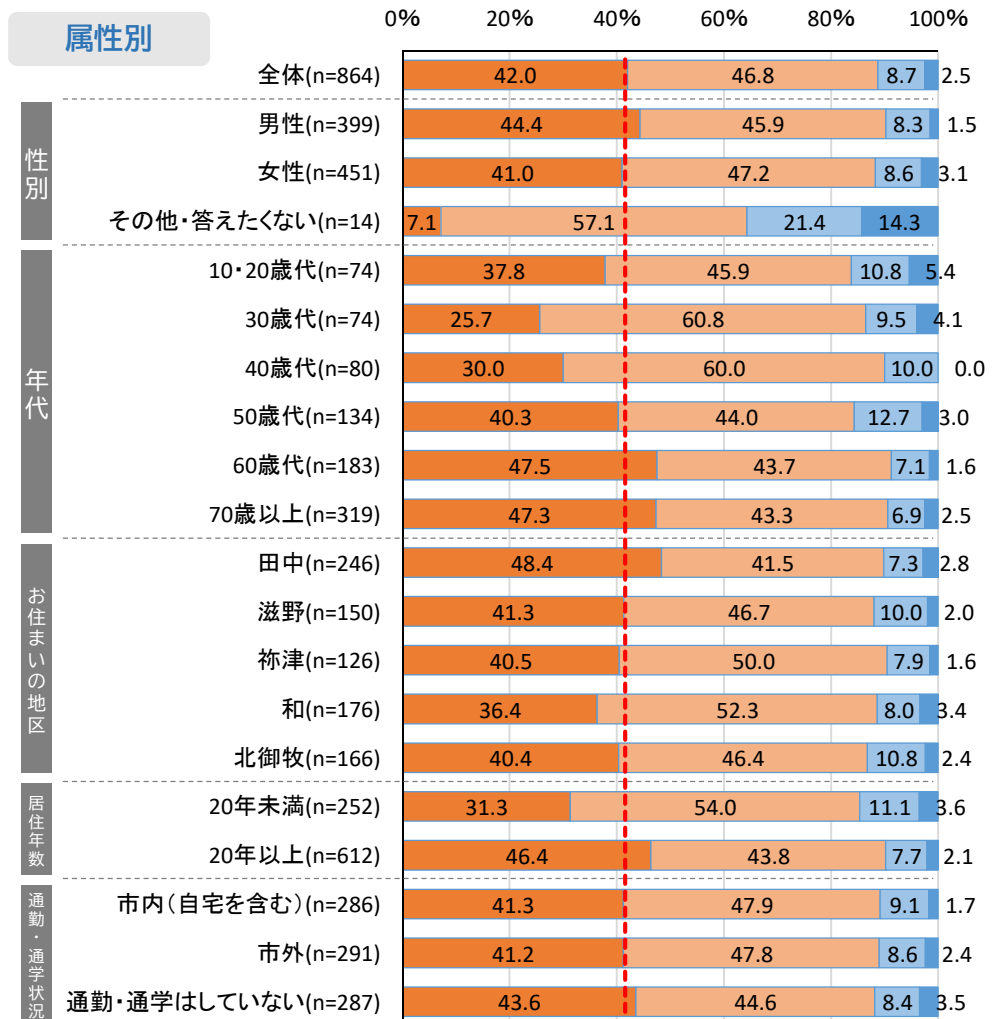
### (1) 愛着度 「東御市に愛着を感じますか」

- 「愛着を感じている／どちらかといえば愛着を感じている」が88.8%となっている。
- 属性別にみると、年代が上がるにつれて「愛着を感じている」が多くなる傾向がある。また、居住年数が長い方が「愛着を感じている」が多くなっている。

回答者全体



属性別

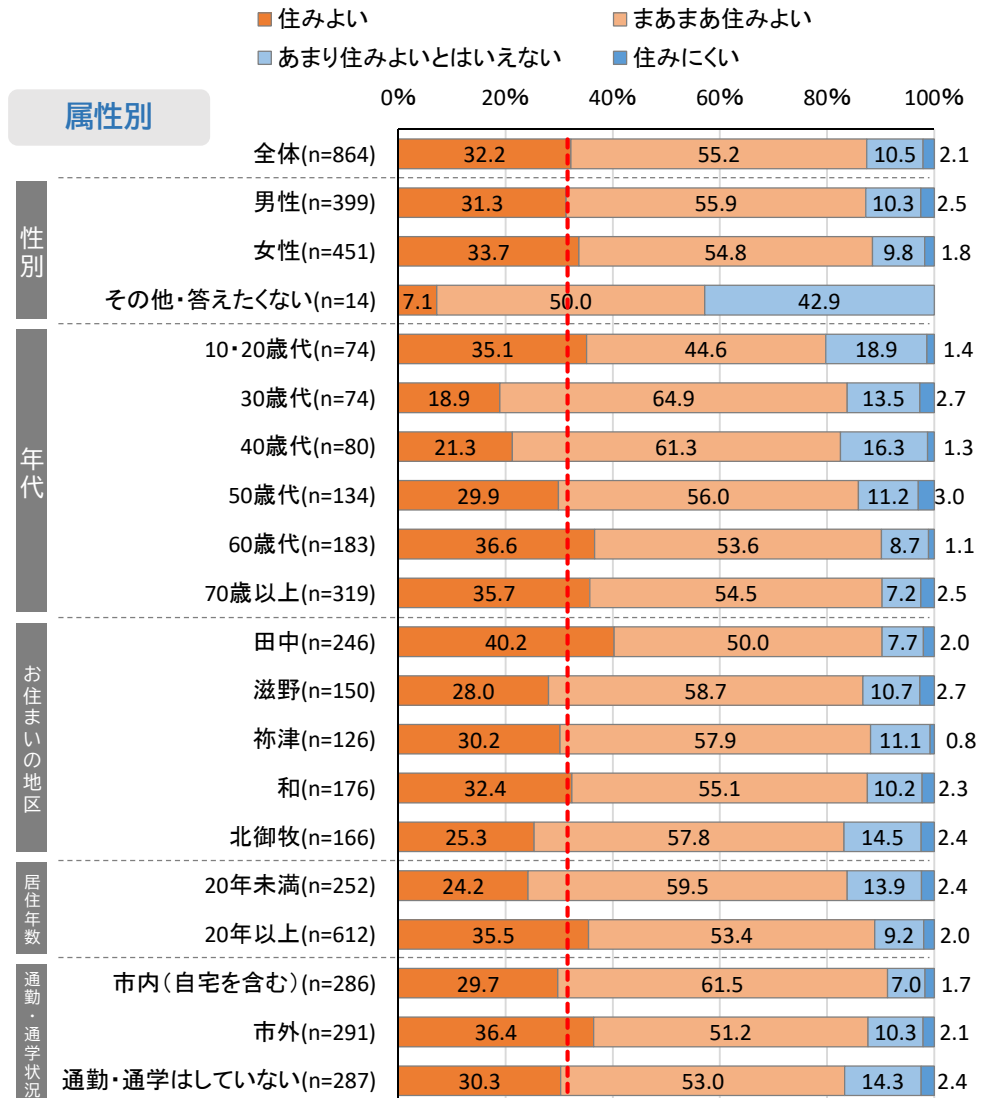
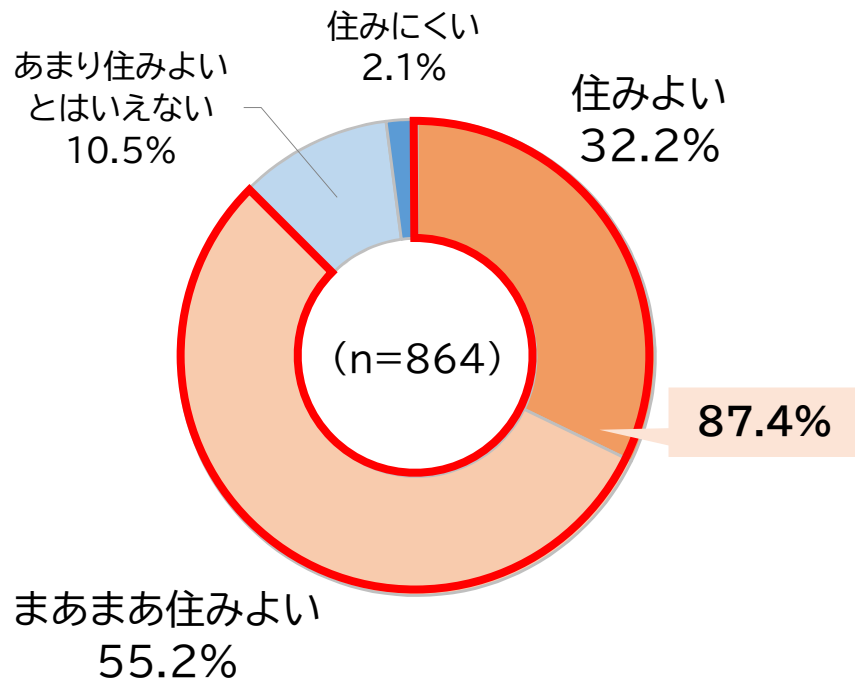


# 1. 東御市のことをどう感じているか

## (2) 住みよさ 「あなたにとって、東御市は住みよいまちですか」

- 「住みよい／まあまあ住みよい」が87.4%となっている。
- 属性別にみると、年代が上がるにつれて「住みよい」が多くなる傾向がある。また、居住年数が長い方が「住みよい」が多くなっている。お住まいの地区では、「住みよい」に14.9ポイントの差が生じている（田中と北御牧）。

回答者全体



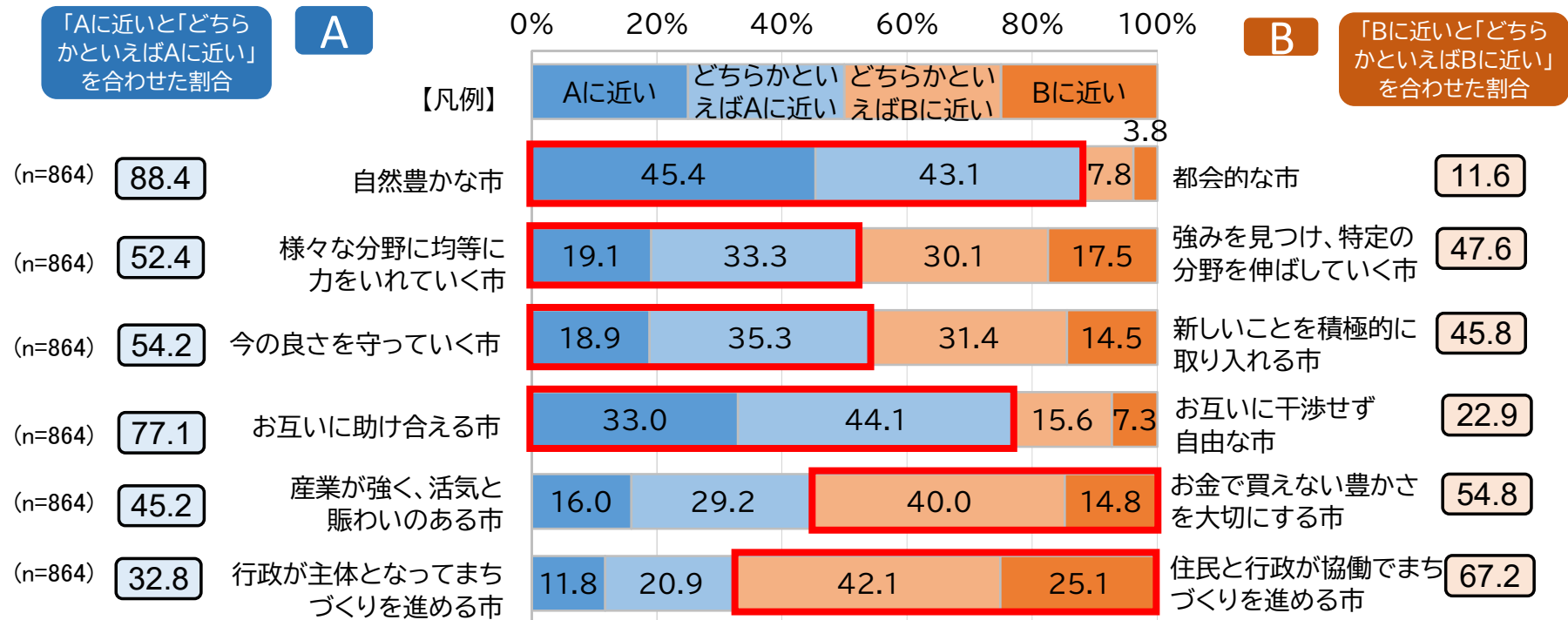
# 1. 東御市のことをどう感じているか

## (3)理想の東御市イメージ

「東御市は10年後にどのような市になっているべきだと思いますか」

- 理想の東御市イメージを、いくつかの視点で聞いたところ、以下の結果となっている。
  - ・ 都会的より、「自然豊かな市」
  - ・ お互いに干渉せず自由より、「お互いに助け合える市」
  - ・ 行政が主体となってまちづくりを進めるより、「住民と行政が協働でまちづくりを進める市」

※その他の項目は、回答が二分している。



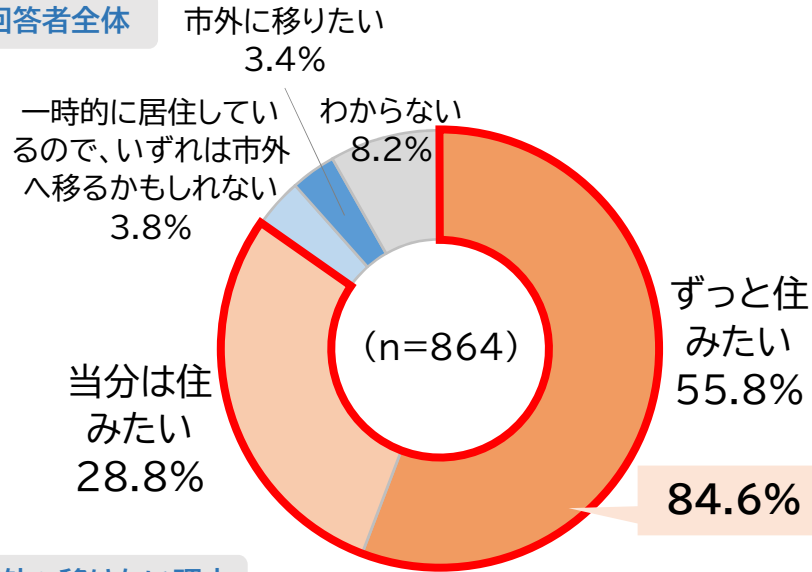


# 1. 東御市のことをどう感じているか

## (4) 定住意向 「あなたは、これからもずっと東御市に住み続けたいと思いますか」

- 「ずっと住みたい／当分は住みたい」が84.6%となっている。
- 属性別にみると、年代が上がるにつれて「ずっと住みたい」が多くなる傾向がある。また、居住年数が長い方が「ずっと住みたい」が多くなっている。

回答者全体

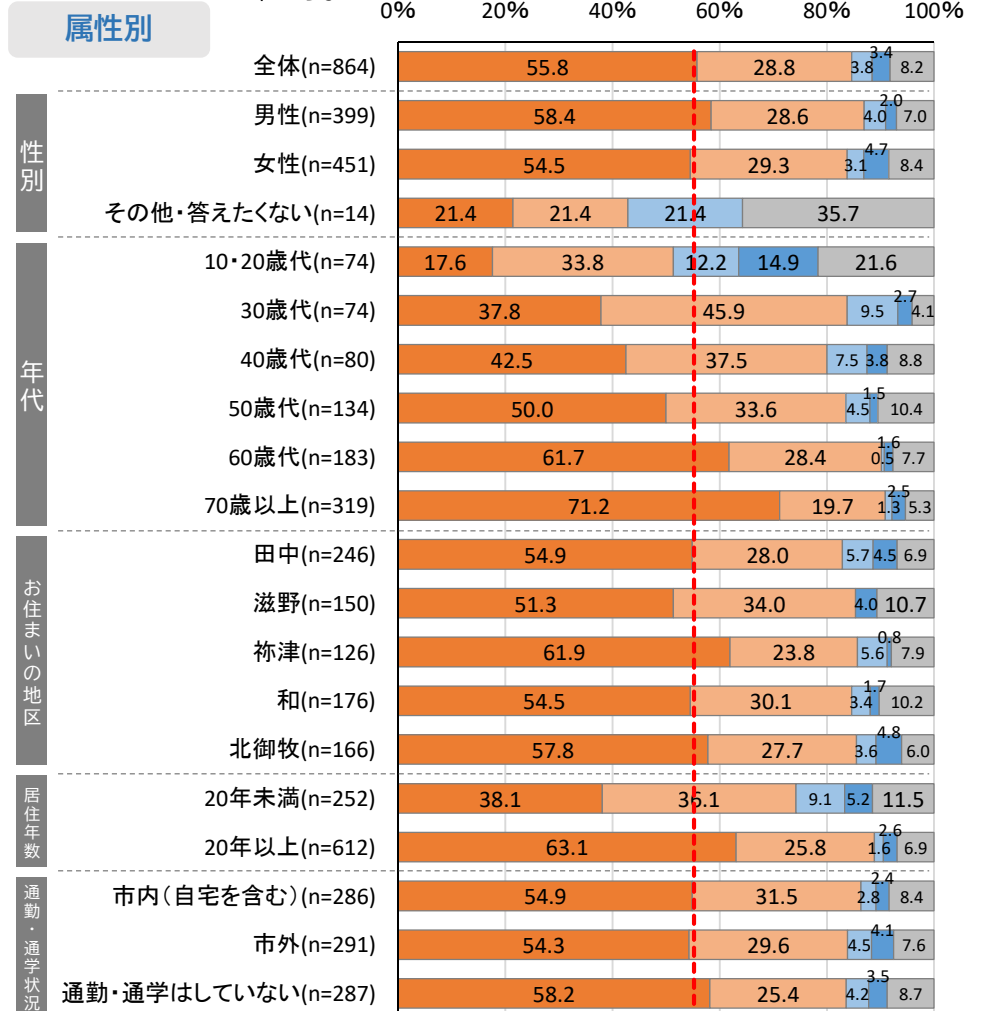


市外へ移りたい理由

分野	理由	回答数
環境分野	ゴミの分別が周りの市に比べて厳しいから	1
	ゴミ袋代が高いから	1
	道路の騒音がひどいから	1
建設・公共交通・水道分野	交通の便が悪いから	2
	公共交通が使いづらく、車に乗れなくなる時が不安だから	2
	坂道が多く不便だから	1
子育て・教育分野	子育て関連の支援に不満があるから	1
	子どもに対するサービス(塾等)が少ないから	1
産業振興分野	お店(スーパー等)が少ないから	4
多様な人が共生するまちづくり分野	人目を気にする暮らしになっているから	1
行財政分野	人が意地悪、陰口がある。差別用語も多いから	1
	税金が高いわりに、その恩恵を感じにくいから(一歩遅れていると感じる)	3
	高地プールは失政だと思うから	2
	市民のことを考えていないように感じるから	1
その他	東御市以外でも暮らしてみたいから	3
	都会に行きたいから	2
	故郷に帰りたいから	1
	子どものところに行きたいから	1

属性別

■ ずっと住みたい
 ■ 当分は住みたい
 ■ いずれは市外へ移るかもしれない
 ■ 市外に移りたい
 ■ わからない



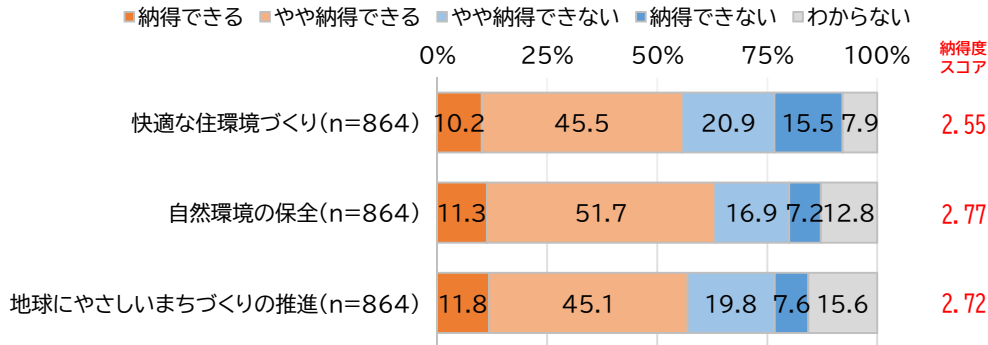
## 2. 東御市が進めている政策・施策について

### (1) 環境分野

「納得度：あなたの現在の生活の中で、市の取組の水準についてどの程度納得していますか  
重要度：理想のまちづくりに向けて、市の人材や予算を配分するために、取組の重要度をどうするべきですか」

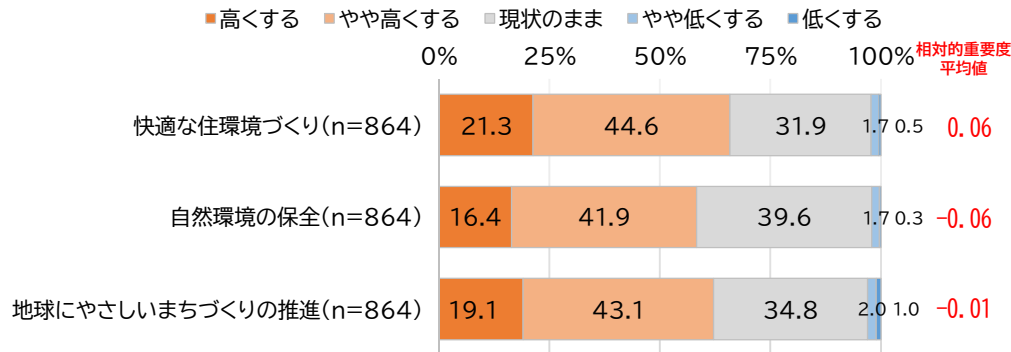
- 納得度×相対的重要度の平均値をみると、「快適な住環境づくり」が最も優先的に取り組むべきことに位置している。
- そのように考える理由をみると、まずは住みやすい環境づくりが大事であり、環境を意識しすぎることやむやみに負担が増えることは望まないとの声がある。住みやすい環境づくりの内容としては、「ポイ捨て防止」「景観の維持」「自然の保全」「環境教育の推進」等があげられている。また、住環境を向上させていくことで、移住・定住につなげていくべきとの声もある。

#### 納得度



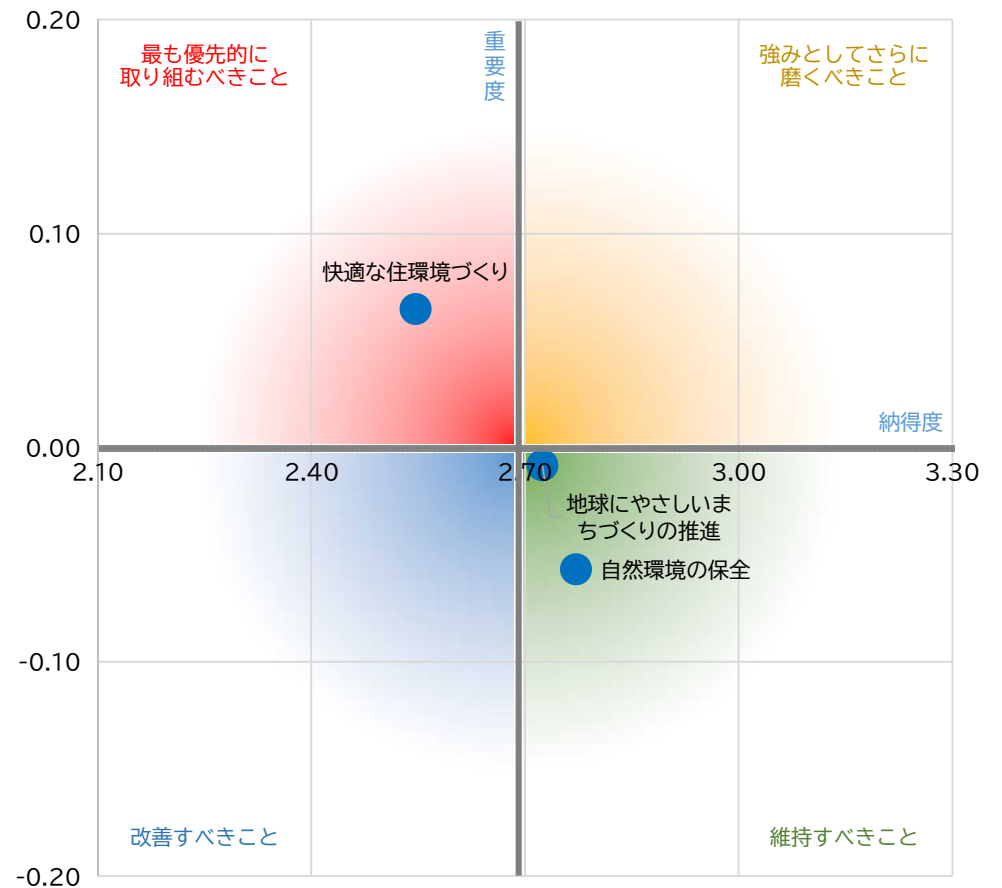
※「納得できる」=4、「やや納得できる」=3、「やや納得できない」=2、「納得できない」=1とし、「わからない」を除いた回答者の平均値を納得度スコアとして算出。

#### 重要度



※回答者ごとに、環境分野の3項目の「重要度」の回答(+2~-2)の平均値をとり、項目別の回答との差を取って「相対的重要度」を計算。さらに、その平均値を算出。

#### 納得度スコア×相対的重要度平均値



## 課題感

### 住環境を優先すべき

自然環境をいくら整えたところで喜ぶ人は限定的。ゴミの分別は厳しいのでこれ以上リサイクルを推進しても、まずは人が快適に過ごせるべきと思う

市民が住みやすい環境が必要かと思えます。

### 負担をむやみに増やしたくない

意識的に取り組んでいかないといけない点だと思うが、あまり力を入れすぎると市民の負担になるのではないかとも思う。

リサイクルやゼロカーボンを進めるということは、環境にとって良くて、人間の生活には、それ相応の制限のかかる生活におくこととなります。その生活像をどう示すかは、市の制度や取り組み次第で大きく変わるため、自治体としての取り組みは現状以上であるべきだと思います。

大切だが、不便な町になりかねない

## 対策の方向性

### ポイ捨てを防止したい

ゴミのパトロールなどいただいています。缶、ゴミ等があります。少し個々に意識を高められたらと思います。

①はポイ捨てをなくさなければならないと思う②はまあいいかな③よくわからない

ポイ捨て等が多い

反省させる為防犯カメラも必要と思う

道にゴミが捨てられている

ポイ捨てなどマナーを守れない人が多い

パトロールと指導強化及び罰則強化の法整備並びに人員の充足を要す。

### 景観を守りたい

美観大切、素晴らしい自然をいただいていることに感謝

地域の取組みで川清掃や環境整備を現状継続で行っていく。

地域公園の整備・管理

空き家が多い、景観が悪い

市民の休日清掃は負担がかかるので、行政、業者が平日清掃を行う機会をもっと作る

### 東御の自然を守りたい

外来植物を駆除しないと、貴重な蝶などが住む環境が失われるため。

外来植物増要因

環境が荒れていると感じることも少ないため、現状維持できれば十分かと思えます。

一度壊れた環境は改善が困難

北御牧地区のあちこちでアレチウリがとても繁殖している。このままで行くと手に負えなくなるのではないかと思う。

### 環境教育を推進してほしい

個人で環境整備するには無理があるので市で調整し一斉清掃の回数を増やしたり、意識改革のための学習会を持つことが重要と考える

環境保全の考え方が市民にゆきわたっていない様に思う。

### 人が暮らす領域を守りたい

ほったらかしておくとシカやハクビシンだらけのジャングルになってしまいます。夜ともなるとシカの一家というか一族というか20頭くらいあわられて植物を食い散らかしています。

## 目指す姿

### 人口対策にもつなげたい

上田市に大型商業施設などがあり、産業ではなかなか勝負できないと思うので、住環境を向上させて住みやすさを伸ばしたほうが良いような気がします。

住環境の整備、大きな道路沿いに木を植えてたり街の景観などに力を入れていかないとこの先人口は流れていってしまうと思う。

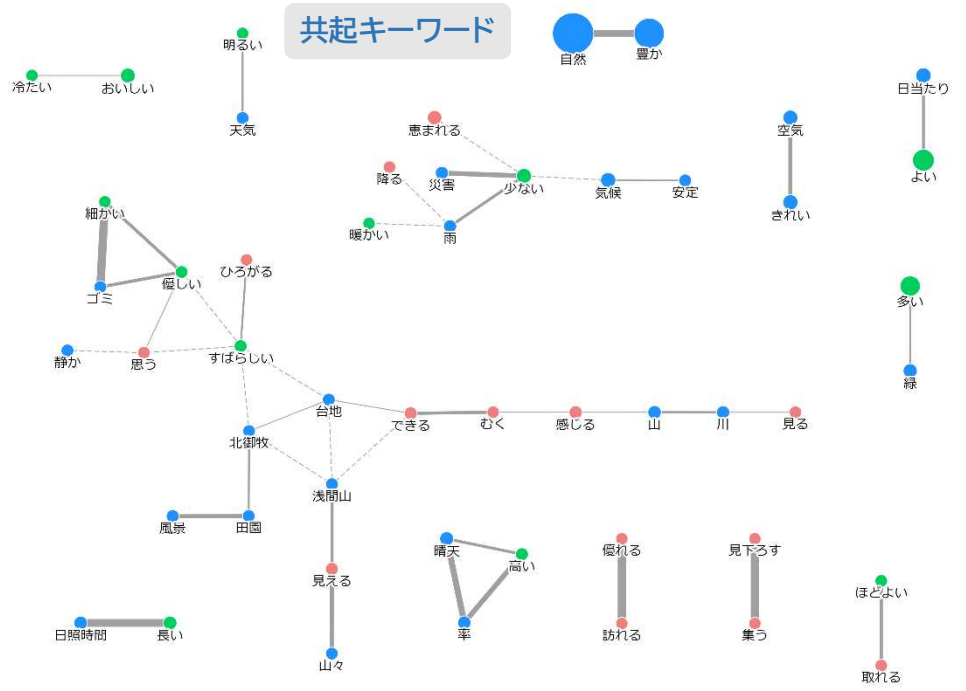
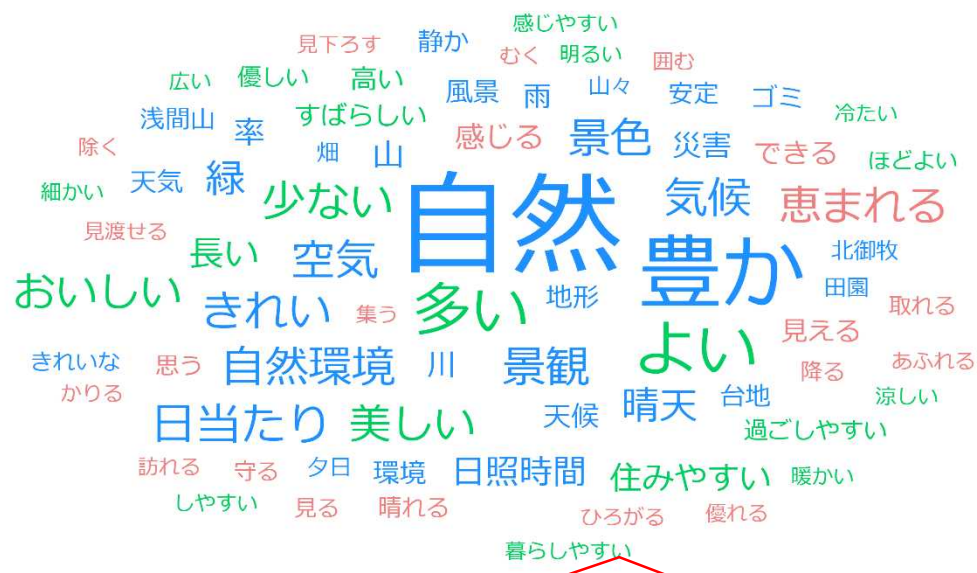
### その他

資源エネルギーを使用するだけでなく使用してマイナス面をいかに無害にするかに向けた取り組みが大切

# 東御市の良いところベスト3

「東御市の好きなところ・誇れるところ・ずっと大切にしたいところなど「良いところ ベスト3」をあげてください」

## 頻出ワード



名詞	スコア	出現頻度
自然	621.09	214
豊か	522.05	134
日当たり	130.61	24
気候	60.79	22
美しい	23.28	22
景観	105.25	20
空気	12.88	20
自然環境	141.37	19
景色	16.85	15
緑	7.52	14
晴天	38.76	13
日照時間	57.45	10
山	2.75	9
率	1.79	8
災害	5.38	7

動詞	スコア	出現頻度
恵まれる	15.20	13
感じる	0.20	6
できる	0.03	5
見える	0.09	4
晴れる	0.52	3
思う	0.01	3
守る	0.11	2
降る	0.07	2
取れる	0.05	2
見る	0.00	2
見渡せる	1.77	1
ひろがる	1.65	1
見下ろす	0.66	1
集う	0.52	1
優れる	0.25	1

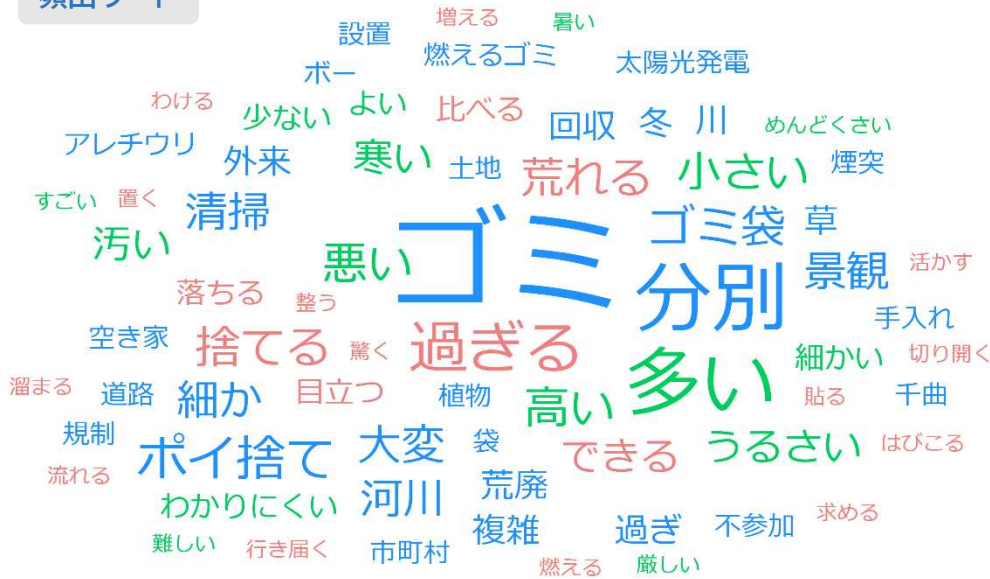
形容詞	スコア	出現頻度
よい	6.61	57
多い	6.47	48
少ない	2.89	16
美しい	5.16	15
おいしい	3.34	15
長い	0.91	9
住みやすい	22.04	7
すばらしい	2.53	4
高い	0.10	4
過ごしやすい	3.10	3
優しい	0.09	3
ほどよい	4.35	2
暮らしやすい	2.13	1
感じやすい	1.62	1
しやすい	0.07	1



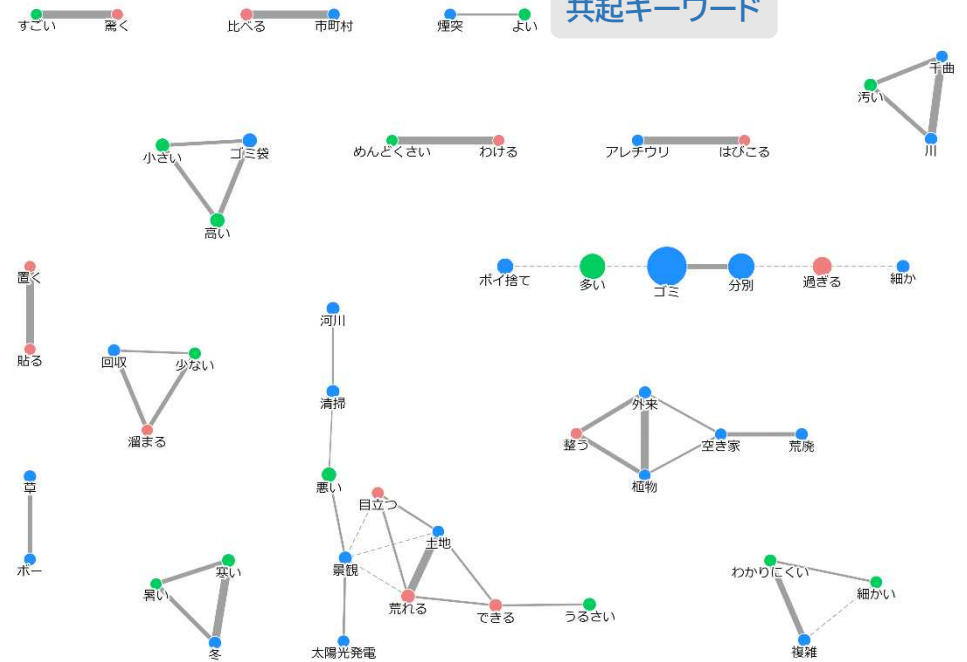
# 東御市の良くないところワースト3

「東御市の「良くないところ ワースト3」についても詳しくお書きください」

## 頻出ワード



## 共起キーワード



■ 名詞	スコア	出現頻度	■ 動詞	スコア	出現頻度	■ 形容詞	スコア	出現頻度
ゴミ	42.89	46	過ぎる	0.64	11	多い	1.04	19
分別	112.98	25	捨てる	0.53	5	高い	0.15	5
ポイ捨て	31.13	9	荒れる	0.76	4	悪い	0.09	5
ゴミ袋	12.16	6	できる	0.01	3	小さい	0.30	4
大変	0.17	5	目立つ	0.26	2	汚い	0.36	3
景観	12.33	4	比べる	0.11	2	うるさい	0.22	3
河川	12.01	4	落ちる	0.04	2	寒い	0.07	3
細か	6.95	4	はびこる	1.85	1	わかりにくい	1.24	2
清掃	4.33	4	切り開く	1.03	1	細かい	0.20	2
荒廃	8.54	3	行き届く	1.01	1	少ない	0.05	2
外来	3.69	3	活かす	0.18	1	よい	0.01	2
川	0.81	3	整う	0.16	1	めんどくさい	0.02	1
複雑	0.60	3	燃える	0.09	1	厳しい	0.02	1
回収	0.41	3	わける	0.05	1	暑い	0.01	1
過ぎ	0.37	3	溜まる	0.03	1	難しい	0.01	1

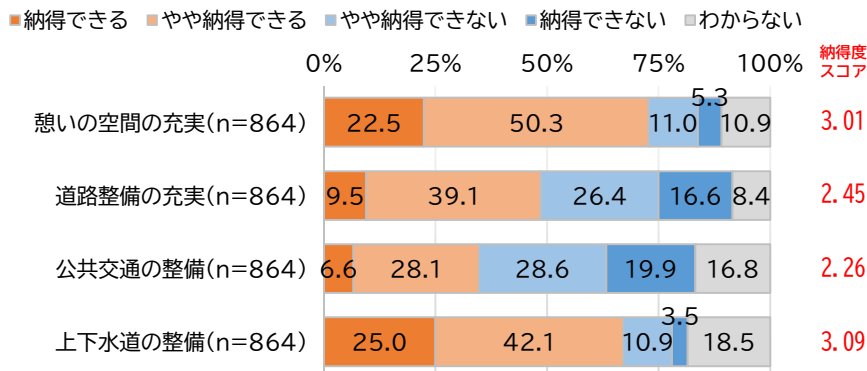
## 2. 東御市が進めている政策・施策について

### (2) 建設・公共交通・水道分野

「納得度：あなたの現在の生活の中で、市の取組の水準についてどの程度納得していますか  
重要度：理想のまちづくりに向けて、市の人材や予算を配分するために、取組の重要度をどうすべきですか」

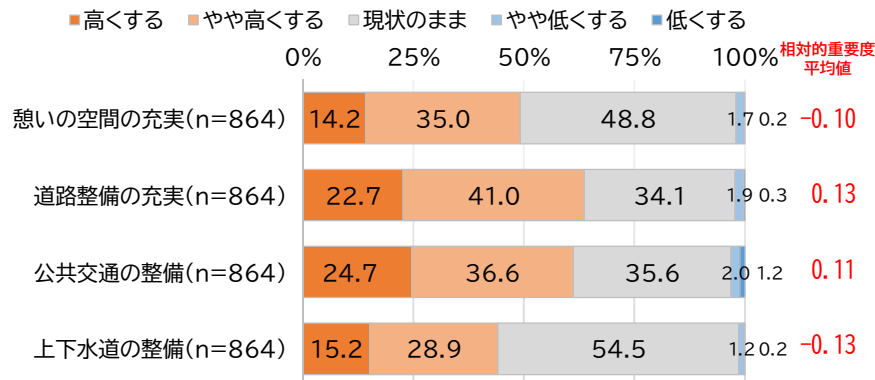
- 納得度×相対的重要度の平均値をみると、「道路整備の充実」「公共交通の整備」が最も優先的に取り組むべきことに位置している。
- そのように考える理由をみると、インフラの充実は暮らしやすさに直結し、特に道路と公共交通を充実してほしいとの声がある。道路整備の充実の内容としては、「適切な維持管理」「歩道の安全確保」等があげられている。公共交通の整備の内容としては、高齢化が進む中で「交通不便者の足の確保」「運転ができなくなっても暮らし続けられるまちづくり」等があげられている。また、インフラへの投資はまちの発展にもつながるとの声もある。

#### 納得度



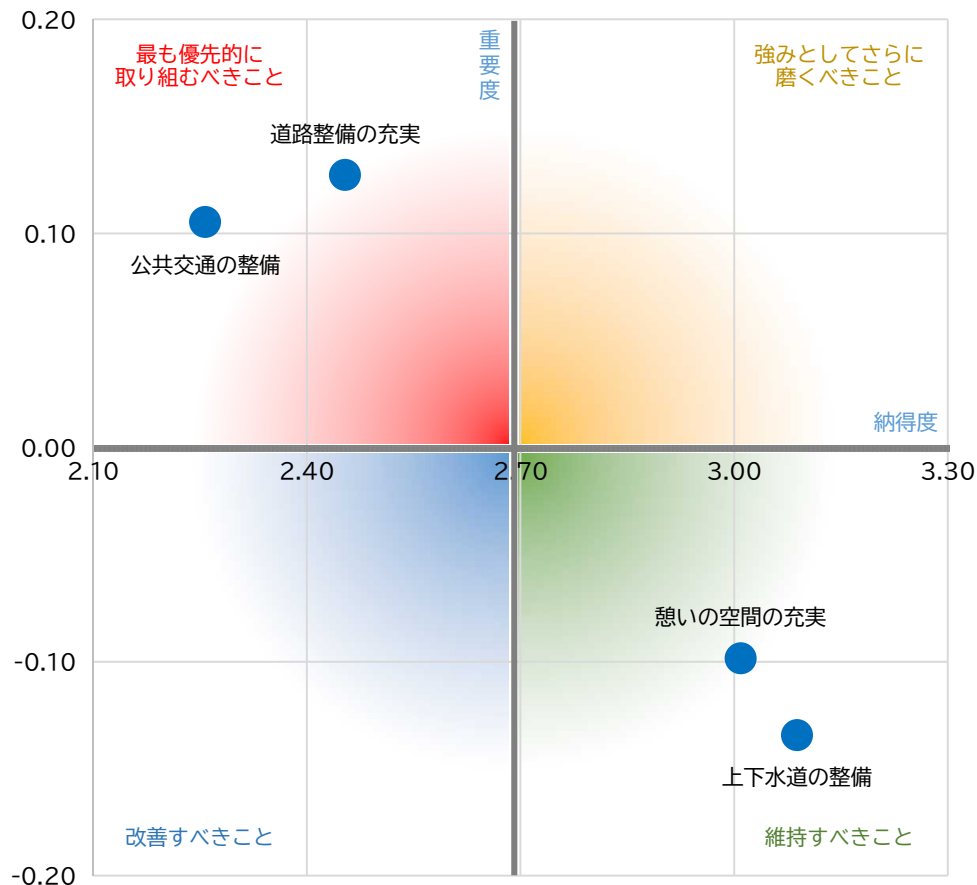
※「満足できる」=4、「やや満足できる」=3、「やや満足できない」=2、「満足できない」=1とし、「わからない」を除いた回答者の平均値を納得度スコアとして算出。

#### 重要度



※回答者ごとに、建設・公共交通・水道分野の4項目の「重要度」の回答(+2~-2)の平均値をとり、項目別の回答との差を取って「相対的重要度」を計算。さらに、その平均値を算出。

#### 納得度スコア×相対的重要度の平均値



## 課題感

### インフラの充実 暮らしやすさに直結する

もっと住み良い市になってほしい
暮らしやすさと求めるのに重要なこと
納得度のそのままというか、この状況で変わらずというの が、未来の姿なのであれば、生活しづらい環境が続くま ちということになります。トレーニング施設もいいかもしれ ませんが、市民がその恩恵をうけているのでしょうか？使 用料が市民生活に反映されているなら良いですが。

### 特に道路と公共交通を 充実してほしい

道路整備・公共交通の整備は充実させてほしい
道路整備と公共分野充実は不可欠
道路整備、デマンド交通の充実を今より高くする

### 高齢化が進むことで 公共交通の重要性は高まっている

高齢化が進みますます重要と思う
なるべく早く改善して欲しい。近い将来老人が増えるの で。
高齢化が進んでいることもあり、公共交通機関に関し て工夫が必要かと思うが、人口が少なく、需要がないこ とも懸念される。住民以外にも利用してもらえるよう、 観光産業などに力を入れていけばどうか？むずかしいで すね。

## 対策の方向性

### 〈公共交通〉 交通不便者の足を確保してほしい

高齢者が気軽に利用できる公共交通機関がほとん どないのではと感じるため。
高齢者等に対する交通手段が確保されていない。行 政だけでなく地域で支える取り組みが必要では
公共交通機関を隈無く巡らせる事は、現実的にも難 しいことかもしれないが、高齢者や車の無い世帯が無 料または低価格で気軽に買い物や外出ができるサービ スを拡充するべきと感じる。
一人暮らしの高齢者へのケアとして重要
自家用車がなければ何もできない町。子供の送り迎え が親の負担になってないだろうか？
子どもの学校への送り迎えが大変でした。小学校まで 3km、中学校まで6km、仕事をしつつ都合をつけるの がとても大変だった。バス等あったらとずっと思っていました。
運転ができなくなっても 暮らし続けられるまちにしてほしい
現在はほとんどの人が車の運転が出来ますが、出来な くなら足がなくて困ってしまう。
免許返納者が増えるのだから、今から対策していかな ければならないとかんじたから。
運転免許証がなくなった場合のみ外出の足の確保が 無い
今は自分で運転できますができなくなる時の事をかんが えれば公共交通など考えて欲しいと思います。
車がないと移動できない。年を重ねると心配の一つに なる
高齢者が車を手放しても平気な町では無い。車がな ければ何も出来ない。若い人が出て行く理由になって いる
巡回バスの充実した自治体に住んでいたことがあったの ですが、非常に便利でした。足があれば高齢者の免 許返納にも役立つのではないのでしょうか？
9月いっぱいにはぎやかで楽しいが、冬場は静まりかえっ ている。高齢化で自家用車もだめになり、交通の便を よくしてほしい。
運転しなくなった時の不安が大きい
高齢化に備え、免許の返納後も北御牧地区にすめる よう、スーパー、駅、病院などへのバスの発着を白樺団 地等、東御市が管理する住宅地は強化すべきです。
デマンドを充実してほしい
デマンド交通など方向性がなかなかみえません
デマンド交通は土日必要だと思う

### 〈道路〉 道路のメンテナンスをしてほしい

道路の維持、管理を徹底してほしい
でこぼこのアスファルトが多い。
老朽化している町道が多いと思うため
土砂崩れや倒木しそうな場合の点検、整備が必要
道路の維持管理が市道、農道まで及んでいない
農道の草刈りができていない

### 安全に歩ける道路を増やしてほしい

歩行者や自転車が安全に通れるように道路の整備を
子供が産まれたので、安全に歩けるようにしていただ けとありがたい。
老人が転びやすいとおもうため
東御市と北御牧村が合併市何年も経つが歩道のつい た広い道を早く実現してほしい。

### その他のご意見

時間帯によっては渋滞がひどい。運転マナーの悪さもあ るが改善だと思う
・主要道路へつながる脇道を整備して、災害時の孤 立を防ぐ。 ・道路の拡幅と新線を増やす。 ・専用歩道を増やし、歩行者の安全を確保する。

## 目指す姿

### まちの発展につながる 投資をしてほしい

今後の発展の為、もっと頑張ってください
とにかく道路整備とか立ち後れている。公園とかの緑 地整備はもう十分だ。「癒し」なんかより、街の発展の 方が重要だ。魅力ない現在の市から人が流出したら 憩いもクソもない。







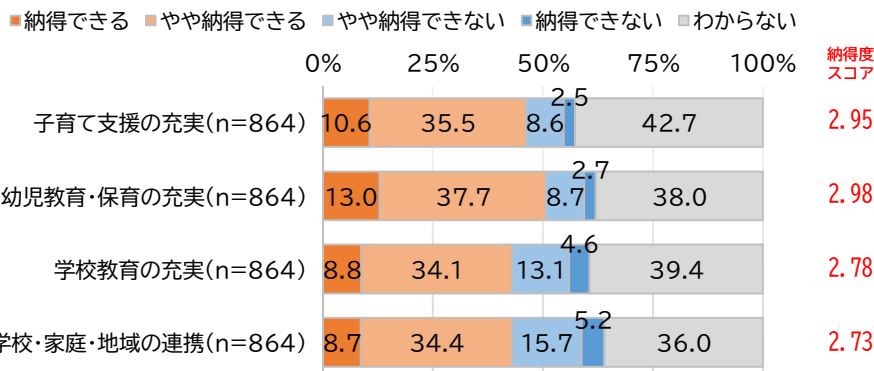
## 2. 東御市が進めている政策・施策について

### (3) 子育て・教育分野

「納得度：あなたの現在の生活の中で、市の取組の水準についてどの程度納得していますか  
重要度：理想のまちづくりに向けて、市の人材や予算を配分するために、取組の重要度をどうするべきですか」

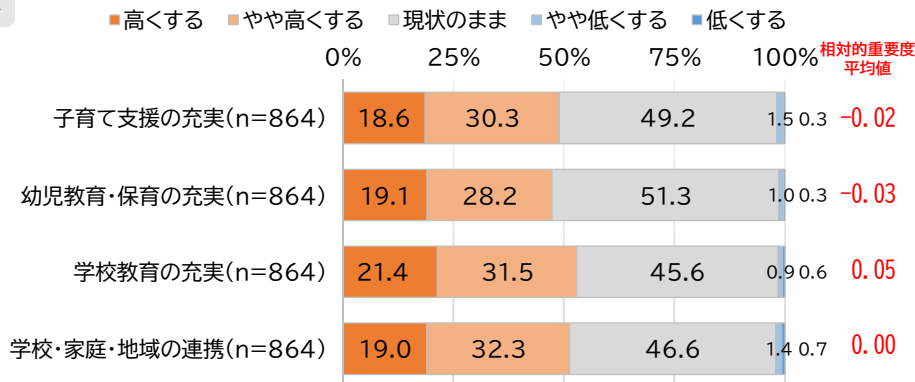
- 納得度×相対的重要度の平均値をみると、「学校教育の充実」「学校・家庭・地域の連携」が強みとしてさらに磨くべきことに位置している。
- そのように考える理由をみると、未来を担う子どもへの投資は必要であり、東御ならではの特色ある教育を進めてほしいとの声がある。学校教育の充実の内容としては、「基礎的な学力を高める」「主体的・探究的な学びの充実」等があげられている。学校・家庭・地域との連携の内容としては、「部活動の地域移行」や「子どもの安全確保」等があげられている。また、東御ならではの特色ある教育を、子育て世代の人口の増につなげていくべきとの声もある。

#### 納得度

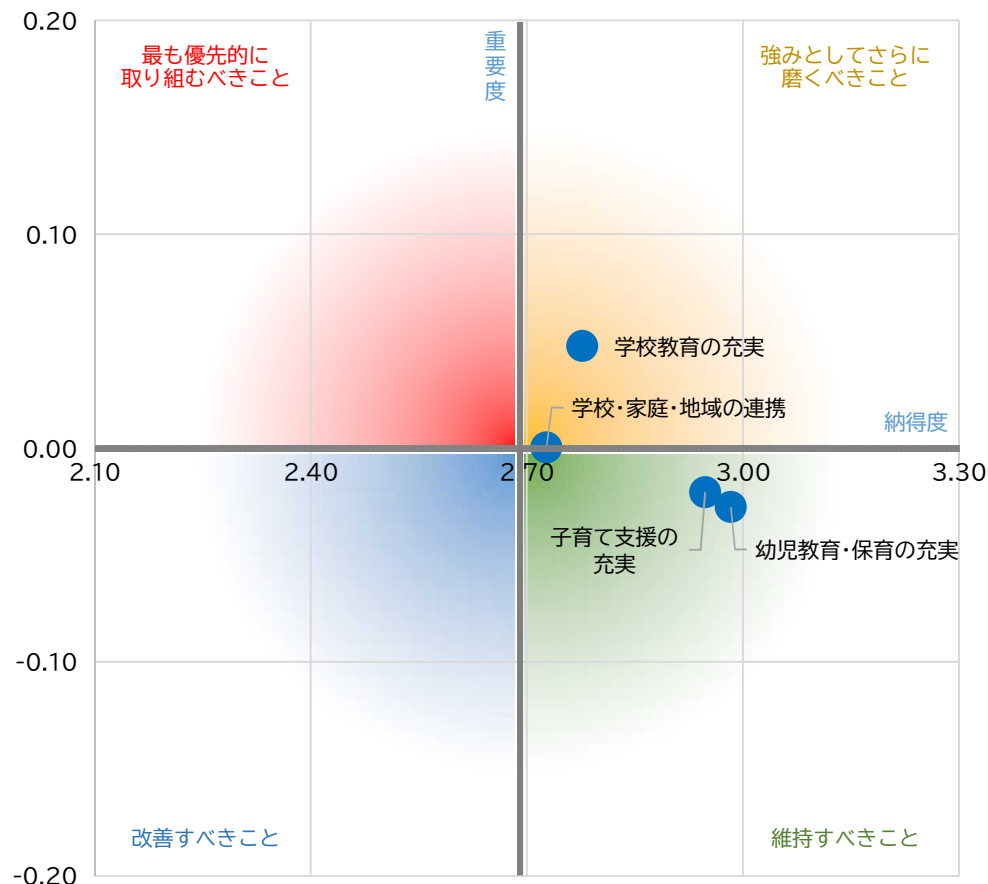


※「納得できる」=4、「やや納得できる」=3、「やや納得できない」=2、「納得できない」=1とし、「わからない」を除いた回答者の平均値を納得度スコアとして算出。

#### 重要度



#### 納得度スコア×相対的重要度の平均値



※回答者ごとに、子育て・教育分野の4項目の「重要度」の回答(+2~-2)の平均値をとり、項目別の回答との差を取って「相対的重要度」を計算。さらに、その平均値を算出。

## 課題感

### 教育分野に力を入れてほしい

子育て、教育分野に力を入れてほしい
高齢者よりも子供を優先する町になってもらいたい。
教育にまっただけではないので即対応をお願いする
常に更新されるべきだと思う。

### 東御ならではの特色ある教育を進めてほしい

教育を疎かにする親はいないと思う。共働きが当たり前になりつつあるなかで、重要度は全体的に高い。他の市との差別化がされやすい観点でもある。
他の地域に比べ更に高い意識が必須

### 未来を担う優秀な人材や個性的な人材を輩出してほしい

未来を背負う子ども達の教育は必要。働く親を地域でサポートしなければならない
今後の優秀な人材を育むため
将来の町を担う、地域を県を国を世界を担う、奇人、変人をたくさん生み出す教育をしてほしい。画一的。どこでもやっていることではなく、多様・多思・多感、失敗何度でもを実感させられる教育を大人が変わらないとダメ

## 対策の方向性

### 基礎的な学力を高めてほしい

学力や進路希望を向上する環境づくりをお願いしたい
学力の向上が重要課題と認識する
特に小学校・中学校での学力向上、体力向上にちからを入れてほしい

### 主体的・探究的な学びを充実してほしい

自分意志で子供たちが、移動・活動出来る環境を作ることで子供の自立心を育てる、教育としても必須
さらに子育てしやすくなれば良い。小中学、高校を含め、単に学力だけでなく子供が個性を伸ばし生きやすい環境づくりをさらにしてほしい。

### 部活動の地域移行を進めてほしい

部活動が中学校から近々切り離されるが、子どものニーズに応えられるのか不安
学校の先生を過労から守れるように、地域力を活かしたクラブ活動の運営等。また、出前授業とか？
教育の質を上げるためには、全国で問題になっている教師の待遇を改善するべき。部活動をコーチに委託して土日出勤を無くす、事務作業の委託を増やすなど教師の本業以外の仕事を減らす方向に予算を増やすべき。

### 進学を希望する子どもが学べる環境を充実してほしい

長野県は大学進学率が低いので、奨学金の充実も含めて検討すべきだと思います。
---------------------------------------

### 子どもの安全を確保したい

子どもを守る
市全体で子供を守っていききたい
子育て、教育分野における安全面（老朽化、防犯）を特に強化して欲しいため。防犯カメラがあると良い
登下校の際、どこにも防犯カメラがない。整備（草刈り、ハチの巣除去等）学校等にも呼びかけるも改善することはなかった。学校敷地内の雪かきが全くされていない。先生方の知識が低い。

### 子どもの遊び場も確保したい

危険だからといった理由での遊具の撤去や授業の見直しが多すぎるのではと感じたため。
--

### その他のご意見

土曜日登校の方が良いと思う（月に2回）
教育について、将来にむけ、地域、国の歴史が重要と思う。左翼教育はやめよ。
昔の体質なので地主とかそういう人の子どもが意地が悪い。地区毎の活動は迷惑。親の入れ知恵があるから。

## 目指す姿

### 子育て世代の人口を増やしたい

子供の人数をもっと増やす事を重要視して欲しい。子供が育っていくのにとっても住みやすい町だから
若い人の人口をいかに増やすかが大事だと思うので、それぞれの項目の充実と市内及び市外に対する周知が大切だと思います。
若い人への魅力度、安心度アップ







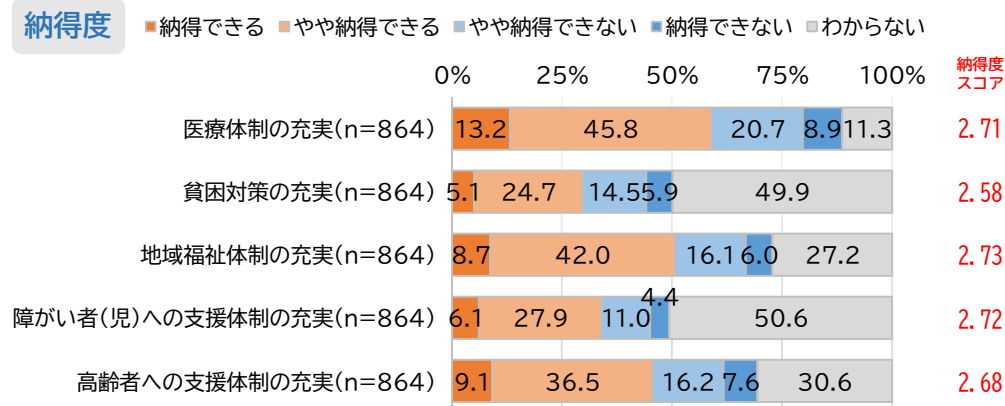
## 2. 東御市が進めている政策・施策について

### (4) 保健・医療・福祉分野

「納得度：あなたの現在の生活の中で、市の取組の水準についてどの程度納得していますか  
 重要度：理想のまちづくりに向けて、市の人材や予算を配分するために、取組の重要度をどうするべきですか」

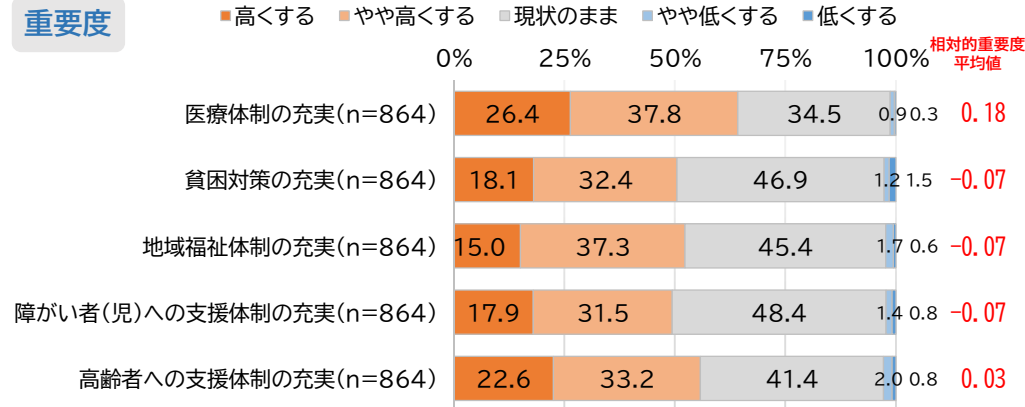
- 納得度×相対的重要度の平均値をみると、「医療体制の充実」が強みとしてさらに磨くべきことに位置している。また、「高齢者への支援体制の充実」が最も優先的に取り組むべきことに位置している。
- そのように考える理由をみると、高齢化が進む中で、医療体制をこれまで以上に充実してほしいとの声がある。医療体制の充実の内容としては、「市内の医療体制の充実」「他地域との連携強化」等があげられている。高齢者への支援体制の充実の内容としては、「地域福祉の体制見直し」「見守りや介護サービスの充実」等があげられている。また、移住・定住の土台としても、医療・福祉を充実をするべきとの声もある。

#### 納得度



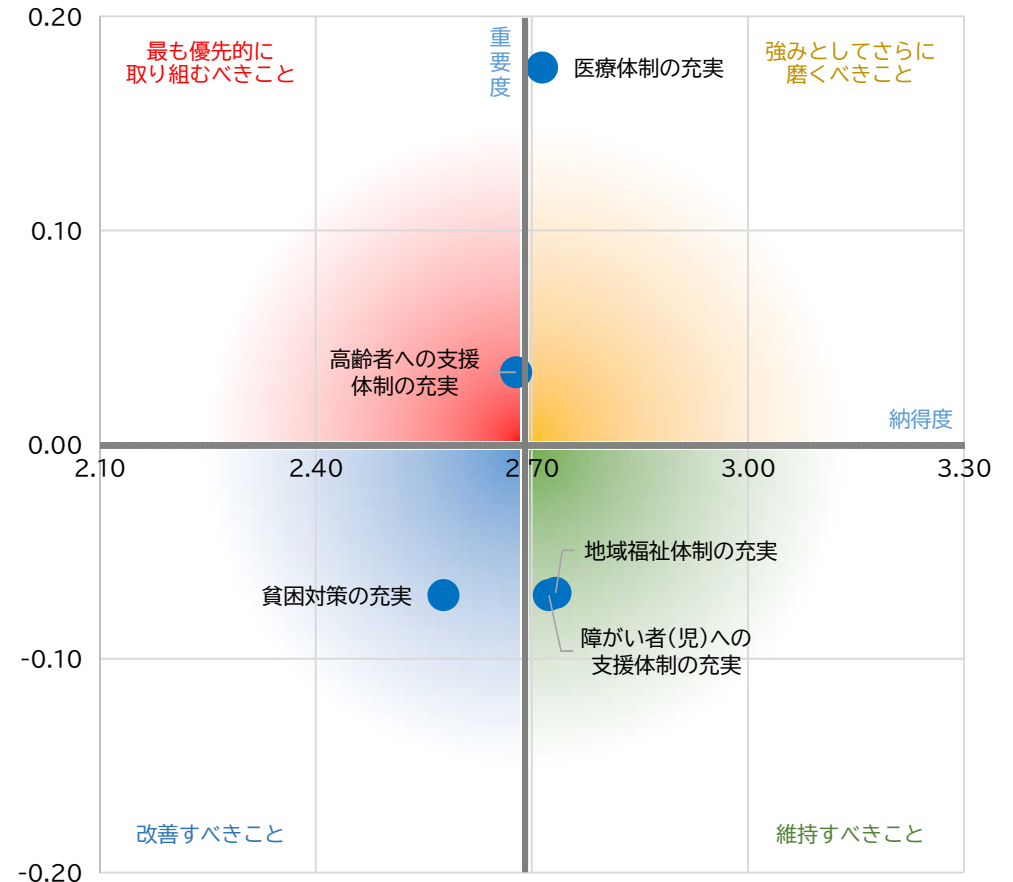
※「納得できる」=4、「やや納得できる」=3、「やや納得できない」=2、「納得できない」=1とし、「わからない」を除いた回答者の平均値を納得度スコアとして算出。

#### 重要度



※回答者ごとに、保健・医療・福祉分野の5項目の「重要度」の回答(+2~-2)の平均値をとり、項目別の回答との差を取って「相対的重要度」を計算。さらに、その平均値を算出。

#### 納得度スコア×相対的重要度の平均値



## 課題感

### 医療体制を整えてほしい

総合病院が少ないように思われる

病院等、市体制としては不十分に思う

### 特に高齢化社会における医療を充実してほしい

高齢社会への対応

地域の医療体制は高齢化社会において重要である。

医療体制の充実が高齢化社会となり更に検討対応して欲しい

年寄りのことをもう少し考えて欲しい

## 対策の方向性

### 医療機関を拡充してほしい

高齢化が進む中で医療機関の拡充は重要 東御市で最後を迎えたい方のためにも市民病院で出来ることを増やすべき。

きめ細かい対応が必要。

今後の優秀な高度医療の充実が必要

未知の分野もあるものの、全て充実しているに越したことはなく、安心できるものかと思う。

### 休日も診療してほしい

東御市民病院が土日ともに休診のため、困る。

### 救急の医療体制を整えてほしい

救急医療の受け入れが市民病院では体制ができていない

### かかりつけ医を充実してほしい

個人病院が高齢化になったり県内医院がない

### 市内病院の情報を発信してほしい

不必要に救急車を呼ぶ事例なども増加しているので、夜間や休日医療の拡充や周知などを行うべきだと思います。

充実しているかの情報に接していない為

私も知らないことがあるように、全てにおいて認知度は低いのかなと思う。必要な人が、困ることがないように、知らずに過ごしてしまったということがないようにしていくことが大切かなと思う。

### 他地域との連携をしてほしい

患者が他の医療機関にすみやかに受診できるような連携プレーを目のあたりにすることがあり、地域医療が変わってきていると実感。こんな風に色々考えて進化させてくれている関係者の皆さんに感謝しつつ、より良い医療体制が生まれることを願います。

立ち位置をもう少し明確にした方が良いと感じること

### 地域福祉の支援体制を見直してほしい

福祉については昔と考え方も変わっており、民生委員など制度自体何十年も変わっておらず、今の時代にそぐわない。ボランティア任せもいかなものか。

地域福祉の支援体制は、自分の地区を見ても支える側も高齢化していて、もっと若年層が支援に参加する体制を考えた方が良いと思う。

### 高齢者への支援・見守り体制を充実してほしい

高齢者への介護サービスの充実

一人で住んでいる高齢者世帯への見守り強化

## 目指す姿

### 誰もが安心して住める市にしたい

若い人やIターンが移住したくても信頼できる医療環境がなくては安心できない

誰もが安心して住める市でなければならない

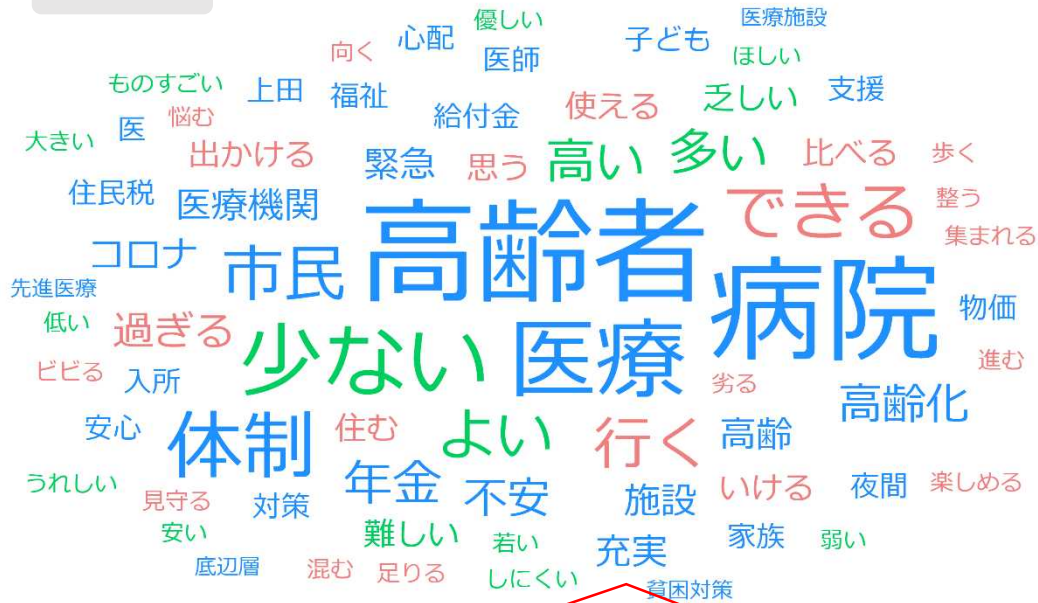




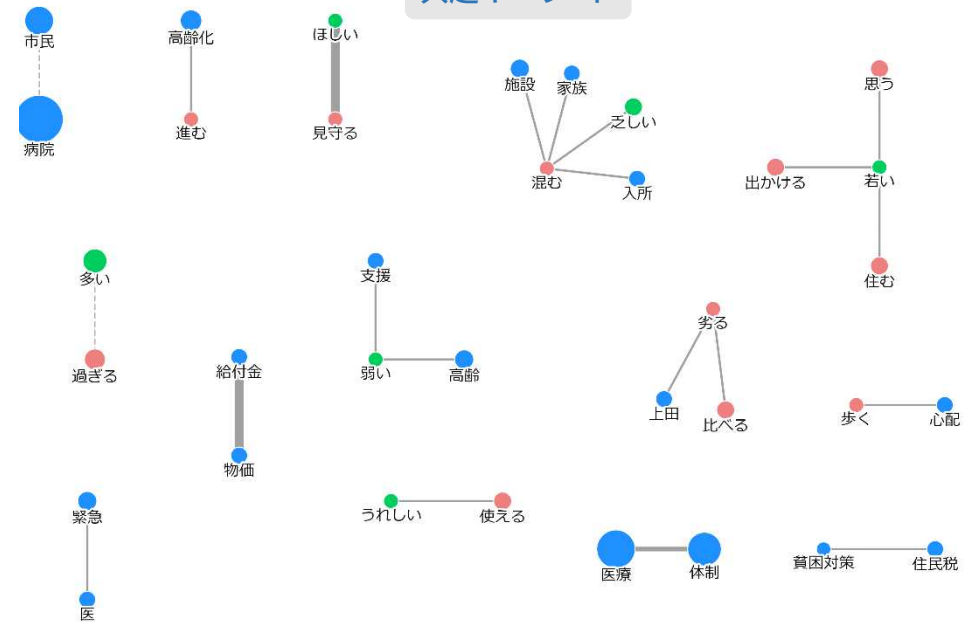
# 東御市の良くないところワースト3

「東御市の「良くないところ ワースト3」についても詳しくお書きください」

## 頻出ワード



## 共起キーワード



■ 名詞	スコア	出現頻度	■ 動詞	スコア	出現頻度	■ 形容詞	スコア	出現頻度
高齢者	25.91	15	できる	0.05	6	少ない	0.74	8
病院	3.19	15	行く	0.02	5	よい	0.05	5
医療	13.18	11	過ぎる	0.05	3	高い	0.10	4
体制	9.38	9	出かける	0.16	2	多い	0.05	4
市民	8.00	7	比べる	0.11	2	乏しい	1.79	2
年金	3.92	5	住む	0.07	2	難しい	0.03	2
高齢化	10.75	4	使える	0.05	2	しにくい	0.18	1
不安	0.27	4	いける	0.02	2	ものすごい	0.04	1
医療機関	7.44	3	思う	0.00	2	低い	0.02	1
高齢	3.20	3	集まれる	0.62	1	若い	0.02	1
コロナ	2.63	3	劣る	0.33	1	うれしい	0.02	1
施設	1.05	3	整う	0.16	1	弱い	0.02	1
緊急	0.99	3	見守る	0.07	1	安い	0.01	1
充実	0.53	3	ビビる	0.04	1	大きい	0.01	1
給付金	6.73	2	向く	0.04	1	優しい	0.01	1

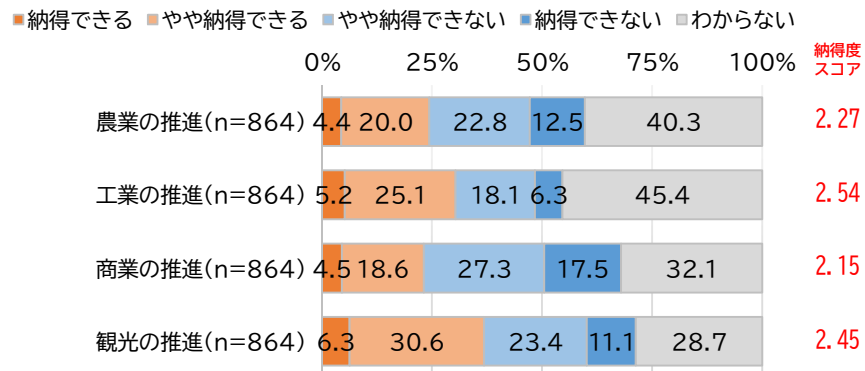
## 2. 東御市が進めている政策・施策について

### (5) 産業振興分野

「納得度：あなたの現在の生活の中で、市の取組の水準についてどの程度納得していますか  
 重要度：理想のまちづくりに向けて、市の人材や予算を配分するために、取組の重要度をどうするべきですか」

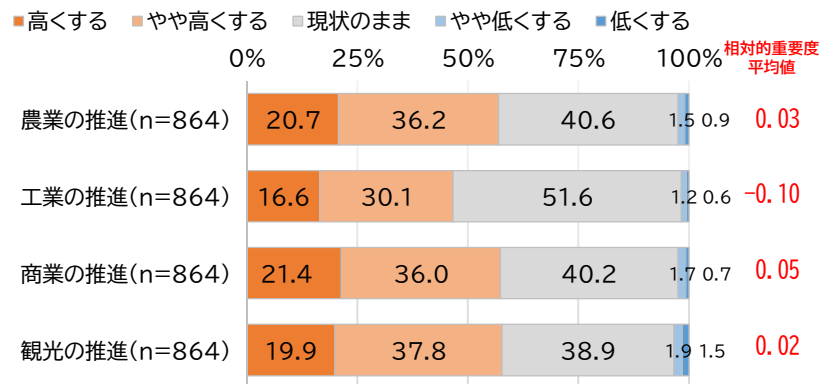
- 納得度×相対的重要度の平均値をみると、「商業の推進」「農業の推進」「観光の推進」が最も優先的に取り組むべきことに位置している。
- そのように考える理由をみると、市外に勝てる強みを伸ばし、活気のあるまちにしたいとの声がある。商業の推進の内容としては、「買い物環境の充実」「東御らしい個店を増やす」等があげられている。農業の推進の内容としては、「稼ぐ農業の維持・発展」「担い手・後継者の確保の支援」「農地の有効活用」等があげられている。観光の推進の内容としては、「観光資源の磨き上げとPR（ワイン、湯ノ丸高原、海野宿、アウトドアコンテンツ）」等があげられている。また、産業振興を、若者の雇用確保につなげてほしいとの声もある。

#### 納得度



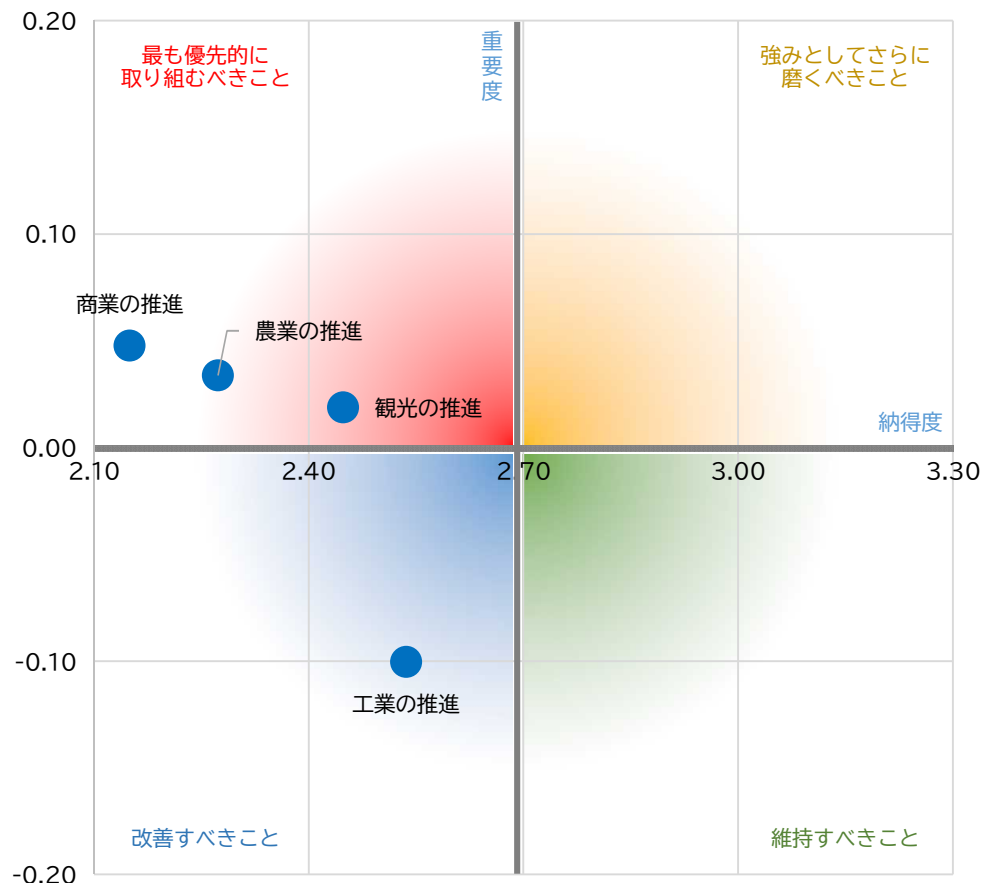
※「納得できる」=4、「やや納得できる」=3、「やや納得できない」=2、「納得できない」=1とし、「わからない」を除いた回答者の平均値を納得度スコアとして算出。

#### 重要度



※回答者ごとに、産業振興分野の4項目の「重要度」の回答(+2~-2)の平均値をとり、項目別の回答との差を取って「相対的重要度」を計算。さらに、その平均値を算出。

#### 納得度スコア×相対的重要度の平均値



## 課題感

### 産業は地域活性化に必要不可欠

地域活性化には必要不可欠
産業部分の発展は市をより良い方向に導くために必要だと思います。
「ほどよく田舎」ありつつも、産業振興と誘致は絶対に必要だと思う。
このあたりの発展がなければ先が暗い気がする

### 活気のあるまちにしたい

活気がないと思える
-----------

### 限られた市域でも勝てる強みを伸ばすべき

大型工場誘致が東御市は無理なため特異性のある農業もしくは差別化された産業で雇用を輩出する必要があると思うため。
工業の盛んな東御市は求めてない。周辺の市でいい。今の生活者の農業、商業は守られるべき。観光は今コロナで費用対効果がうすい。PRするのではなく、売りを見つけて活動優先。東御市でないと見れない、感じれないものを強化していく必要があると思う。
商業と工業に関してはなかなか他の市町村に勝てないので、農業と観光を伸ばしたほうがいいと思います。
商業、観光を見た場合、東御市には「これ！」と言った特色は皆無だと思います。市民に限らず、来訪者も誰でも行きたくなくなるような「此处！」と周りの市町村や他都道府県にアピールできるスケールの大きなモノが欠けているように感じます。例えば一例ですが…群馬県利根郡川場村には全国道の駅グランプリになるような施設があります。人口は数千しかない村ですが、過疎地域指定解除となるほど活気がある所です。真似しろとは言わないけど、何か特色のある街にしないと埋没してしまいます。現状維持でいる選択肢もありますけどね…。

## 対策の方向性

### 〈農業〉 稼ぐ農業を維持・発展させてほしい

一次産業の充実急務
東御市は農業できちんと生活できる自治体を目指すのが向いているのではないかと思います。

### 担い手・後継者の確保を支援してほしい

担い手不足・後継者不足の認識度
助けあって農業の推進
個別農家体制では担い手がいないと潰れていく。担い手となる人がもっと広範囲な活動をしてほしい。地域をグループ化して広範囲の働きができれば助かる。
田畑が無くなるとは自然豊かなほどよく田舎というわけにはいなくなってしまふ。農家も生活出来るよう助け合うなどコミュニティも必要かと思う。
個人は自分の代で終いにしてもいいが、これは困るの「国」。17、18、19、20トータルで考えれば、勤めながら農は可です。
県外から来たので農業のことは全く知りませんが、後継者問題や農業の効率を良くして売り方も改善して利益を確保する方法は考えた方がよいと思います。
インフラ整備が継続してできるよう 納税を確保できるようにする。農業は家庭菜園を含め住民が体を動かせる場であり 農福連携も含め環境を整える。

### 農地を有効に活用できるようにしてほしい

耕作放棄地の対策をしてほしい
構造改善してある田は良いがそうでない田はいつまで耕作できるかまた、借りてもなく荒れていくのみだと思います。
農業委員・農政職員の見回りが重要
農地の太陽光パネルなんか見たくありません 緑豊かな市が幻滅です。空き家も醜いですね。

### 食農教育を充実してほしい

農業の重要性を学ぶチャンスがない
------------------

### 〈観光業〉 観光資源の磨き上げとPR

観光ではよいものが沢山あると思います。特に自然。もっと上手にアピールしたらよいと思うSNS等
観光資源は大切に有効に利用。東御市の歴史を活かしたい
東御市の観光地づくりが必要
観光地・施設への案内看板くらいは毎年パリッとしたものに塗替え、作り替えてほしい。
観光のPRにもっと注力してほしい、うんのわが活かされていない
観光にもっと力を入れたほうが良い 東御市はまだ知られていない場所が多いから。

### ワイン等の活用

ワインをもっと売りにすれば良いと思う
--------------------

### 湯の丸高原の活用

湯の丸に宿泊する場所が少な過ぎる、規制を緩和して今こそ民間力を入れるべき。
湯の丸スキー場の集客と整備が必要
湯の丸重視振興中心に偏り過ぎている。より地元住民へ寄り添うように。
湯の丸高原の施設はどのように活用されている？市民への活用をもっと

### 海野宿の活用

海野宿については、景観維持の必要性を感じるので単純な観光地化だけは避けるべき。住民、及び店舗とも慎重にコミュニケーションの上進めて欲しい。
海野宿通りを自転車我が物顔で走っている、クラクションを鳴らされた観光客は二度と来ないだろう
長野は観光県で、上田という人口の多い都市もあるのに上田周辺の観光は力を入れるべき。もちろん田中にも田中だけでいくつか時間を潰して遊べる場所があればと思います。人間の胃袋も飽ち有限なので、それらに依存しない、ふらっと立ち寄れて大人も思い切り遊べる場所が増えればと思います。

### アウトドアコンテンツの充実

キャンプ他、ドックランを充実させて欲しい
自然豊かな東御市をもっと生かせたらと思う

## 目指す姿

### 若者の雇用を確保したい

行政主体の農業振興や商業振興を強化 若い世代への職の増加へ結びつける
税収増にもつなげてほしい
歳入の対策を強化すべきと考える

### 〈商業〉 買い物環境を充実してほしい

東御市はとにかく商業が致命的。チェーン店、特に飲食店が積極的に参入したくなるような道路整備や環境整備など行政による介入が大いに必要だ。チェーン店のない街に人は集まらない。
大型商業施設誘致
住民が使い安いものにしてほしい
コストコのような店舗の参入がほしい

### 東御らしい個店が増えてほしい

商業に関してはもう少し地域色を出せるようにして欲しい
----------------------------

### 新しい事業が増えてほしい

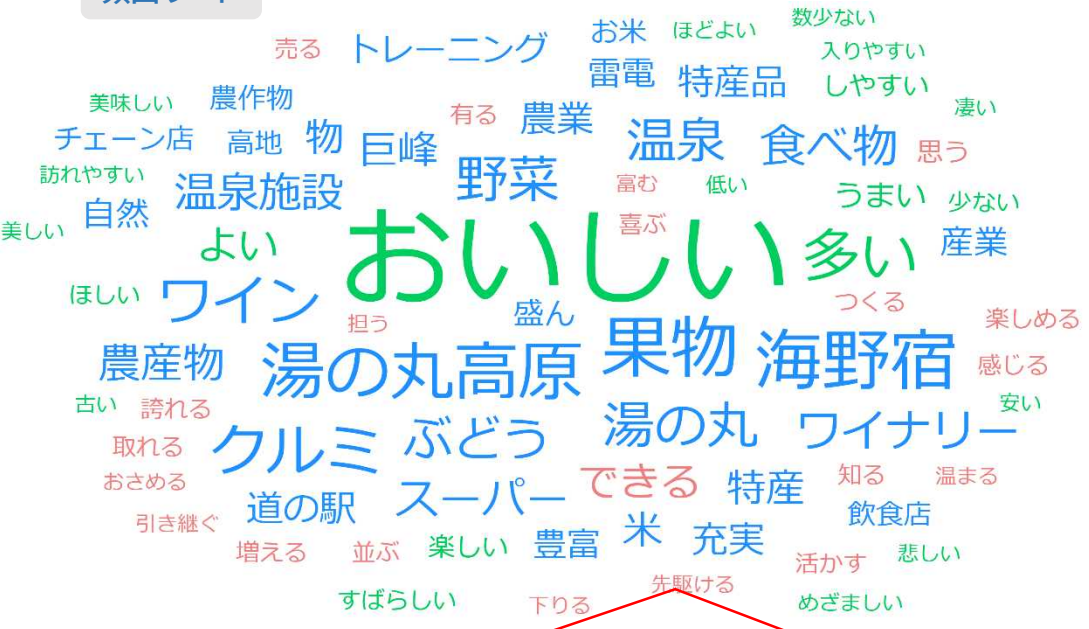
観光地も限られているので、そこに力を入れるよりはもとある景観を生かして、個人事業や新しい会社が始めやすくなるとうい。
--



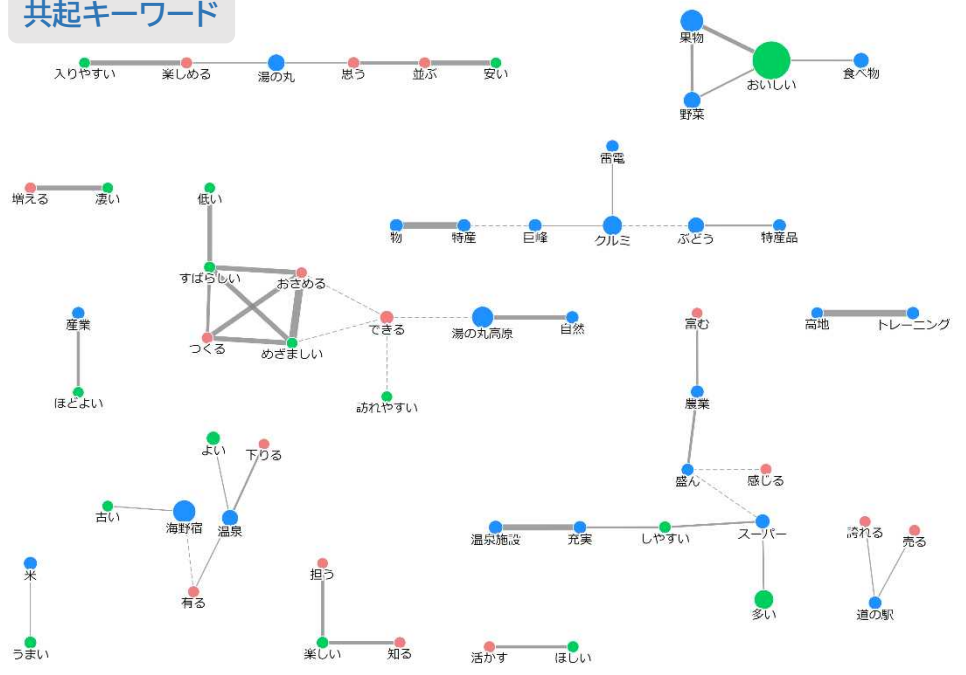
# 東御市の良いところベスト3

「東御市の好きなところ・誇れるところ・ずっと大切にしたいところなど「良いところ ベスト3」をあげてください」

## 頻出ワード



## 共起キーワード

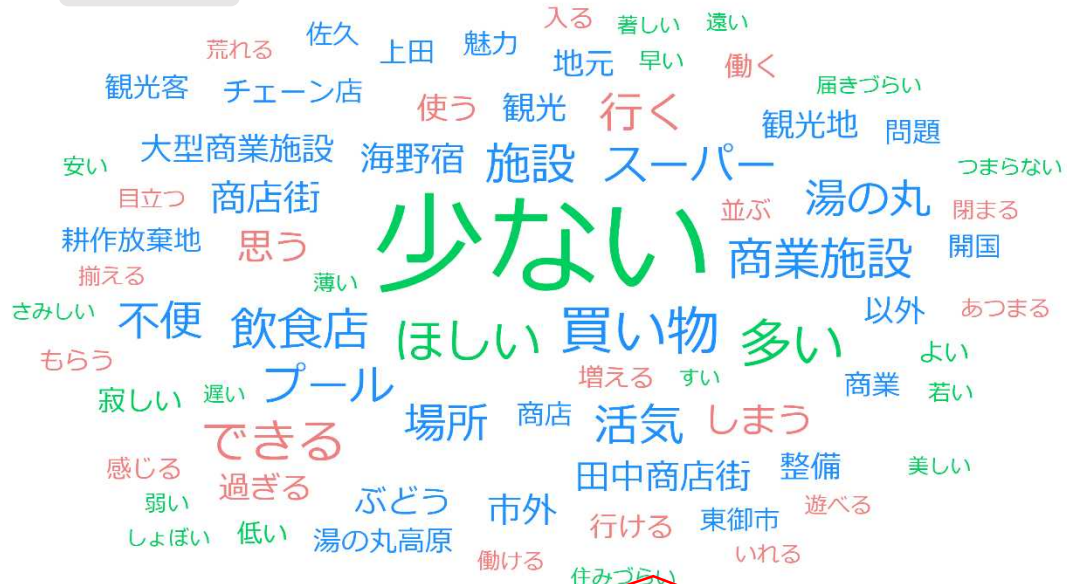


■ 名詞	スコア	出現頻度	■ 動詞	スコア	出現頻度	■ 形容詞	スコア	出現頻度
果物	111.48	36	できる	0.06	7	おいしい	49.64	64
海野宿	447.07	35	思う	0.01	3	多い	1.15	20
湯の丸高原	404.61	32	誇れる	2.50	2	よい	0.10	7
クルマ	134.81	26	活かす	0.66	2	うまい	0.16	4
ワイン	17.55	23	有る	0.22	2	しやすい	0.58	3
湯の丸	225.95	19	つくる	0.12	2	楽しい	0.02	3
野菜	11.42	19	楽しめる	0.11	2	すばらしい	0.70	2
ぶどう	41.30	17	喜ぶ	0.10	2	少ない	0.05	2
温泉	8.37	17	並ぶ	0.08	2	ほしい	0.01	2
食べ物	6.86	14	取れる	0.05	2	訪れやすい	7.65	1
ワイナリー	71.74	13	売る	0.04	2	ほどよい	1.46	1
スーパー	3.22	11	増える	0.03	2	入りやすい	0.55	1
農産物	51.41	9	感じる	0.02	2	めざましい	0.33	1
温泉施設	40.84	9	知る	0.01	2	数少ない	0.20	1
特産	39.92	8	先駆ける	2.17	1	古い	0.05	1

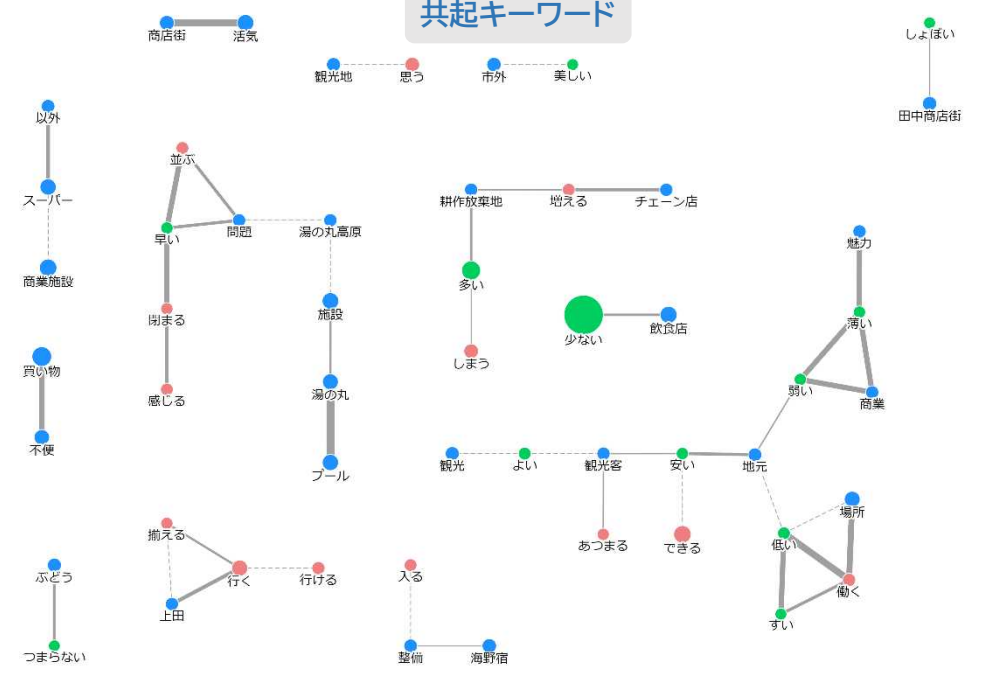
# 東御市の良くないところワースト3

「東御市の「良くないところ ワースト3」についても詳しくお書きください」

## 頻出ワード



## 共起キーワード



■ 名詞	スコア	出現頻度	■ 動詞	スコア	出現頻度	■ 形容詞	スコア	出現頻度
買い物	8.78	22	できる	0.21	13	少ない	34.02	59
商業施設	71.41	16	行く	0.08	10	多い	0.74	16
飲食店	29.66	15	しまう	0.08	7	ほしい	0.61	14
活気	53.78	14	思う	0.03	7	寂しい	0.27	4
施設	16.69	14	過ぎる	0.13	5	低い	0.20	3
プール	11.97	13	使う	0.06	5	よい	0.02	3
スーパー	4.42	13	働く	0.22	4	薄い	0.17	2
湯の丸	134.75	12	行ける	0.08	4	若い	0.09	2
場所	1.62	12	並ぶ	0.17	3	弱い	0.07	2
不便	10.20	11	増える	0.07	3	安い	0.05	2
商店街	17.36	9	感じる	0.05	3	早い	0.01	2
田中商店街	85.16	8	もらう	0.03	3	届きづらい	7.65	1
海野宿	85.16	8	入る	0.02	3	住みづらい	3.67	1
市外	42.58	8	あつまる	2.37	2	著しい	0.51	1
大型商業施設	49.02	7	働ける	0.65	2	しょぼい	0.27	1

## 2. 東御市が進めている政策・施策について

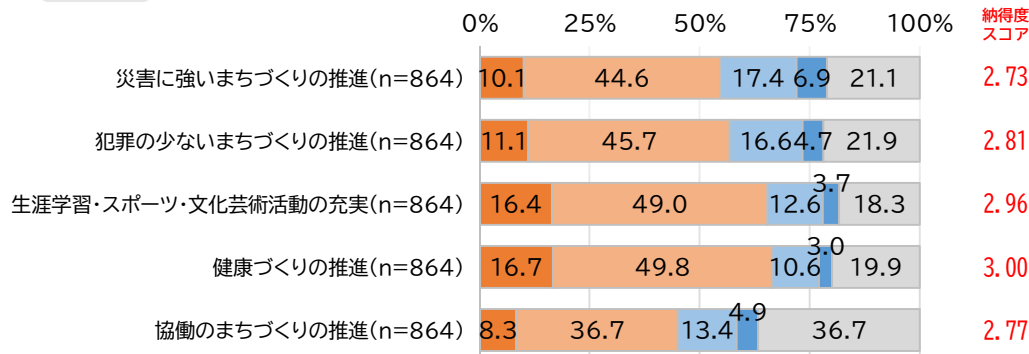
### (6) 市民活動分野

「納得度：あなたの現在の生活の中で、市の取組の水準についてどの程度納得していますか  
 重要度：理想のまちづくりに向けて、市の人材や予算を配分するために、取組の重要度をどうすべきですか」

- 納得度×相対的重要度の平均値をみると、「災害に強いまちづくりの推進」「犯罪の少ないまちづくりの推進」が強みとしてさらに磨くべきことに位置している。
- そのように考える理由をみると、市民活動に対するニーズが変化する中で、まずは優先度の高い防災・防犯活動の最適化を進めてほしいとの声がある。防災活動の内容としては、「勉強会や訓練の充実」「近所で助け合える体制づくり」「消防団の担い手確保」等があげられている。防犯活動の内容としては、「効果的な防犯活動」「防犯灯・防犯カメラの設置」等があげられている。

#### 納得度

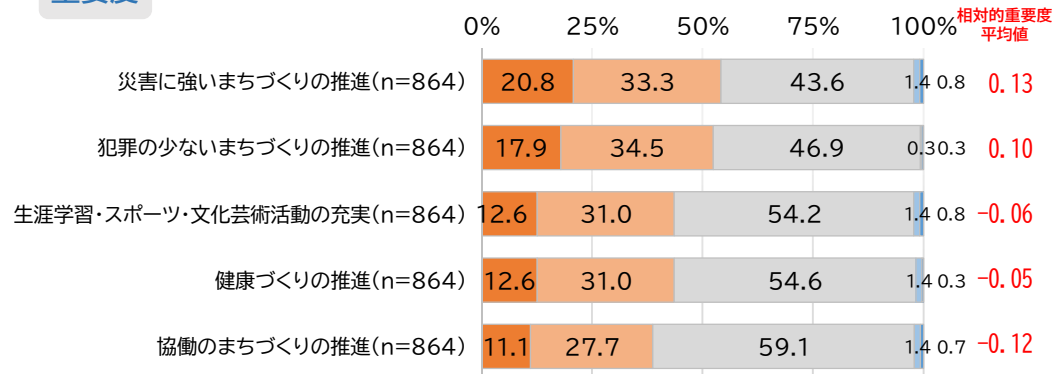
■ 納得できる ■ やや納得できる ■ やや納得できない ■ 納得できない ■ わからない



※「納得できる」=4、「やや納得できる」=3、「やや納得できない」=2、「納得できない」=1とし、「わからない」を除いた回答者の平均値を納得度スコアとして算出。

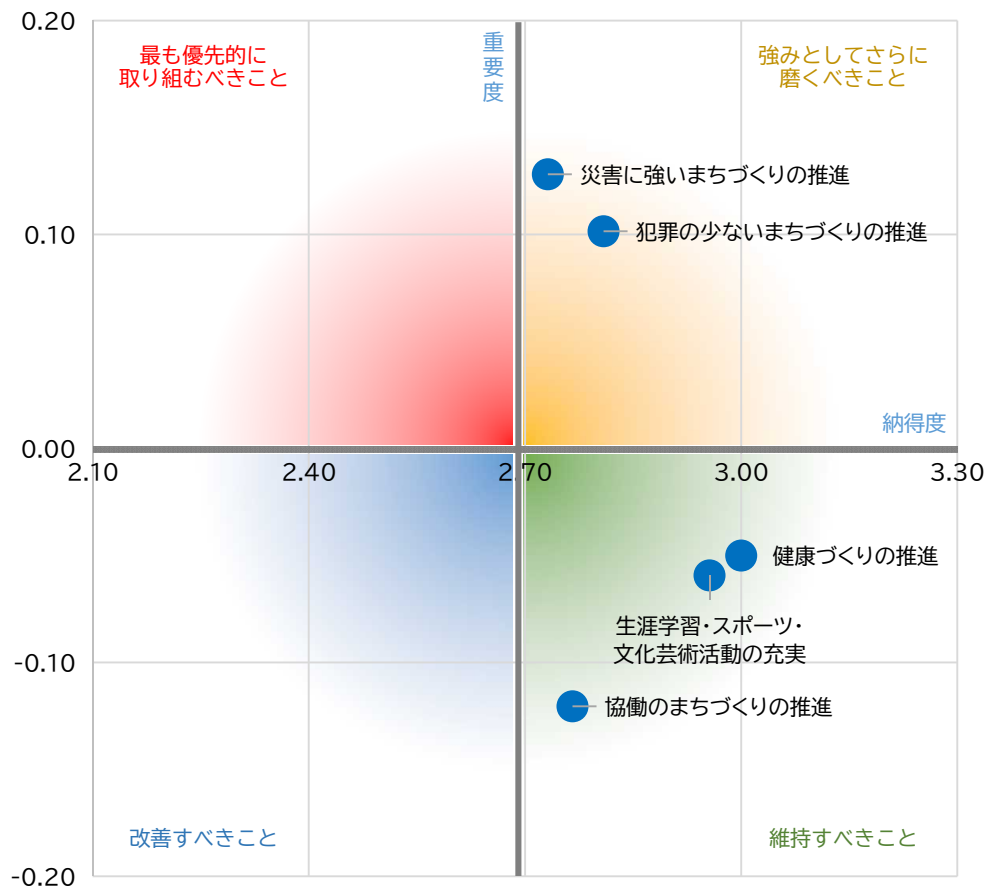
#### 重要度

■ 高くする ■ やや高くする ■ 現状のまま ■ やや低くする ■ 低くする



※回答者ごとに、市民活動分野の5項目の「重要度」の回答(+2~-2)の平均値をとり、項目別の回答との差を取って「相対的重要度」を計算。さらに、その平均値を算出。

#### 納得度スコア×相対的重要度の平均値



## 課題感

市民活動の中でも防災・防犯対策の優先度は高い

防災、防犯対策は常に最大限の対策を取るべき課題と思います。

起きてから後悔しないためにも防災防犯は重要

協働に期待しないが、災害犯罪はせめても

異常気象によって起こる災害への備えは必要

異常気象が毎年のように発生していますし、災害への備えは非常に重要かと思えます。

近年の災害（特に水害）の多さから、現実的に災害が身近になってきているため

災害の規模の拡大が、近年顕著であること。

災害も多発し人口減少する中でますます重要になってくると思います。

ハザードマップの危険箇所が多い市なので、防災は重要。

これまでの市民活動ではなく、新たな取組が必要

これ以上の住民への労力及び金銭的の負担がないようにしてほしい。そんなにボランティアはできない。

コロナに伴い、活動を減らしそのまま昔のような活動に戻って行こうという動きのないものが多い気がする。

<防災>

災害に対する勉強会や訓練を充実してほしい

災害はハード対策の前に現状を認識するところから始まります。地域みんなで考えられるような講演・勉強会がもっと必要でしょう。

昨今の日本の災害状況を鑑みるに、消防団は火災のみならず水害や地震に役立つ訓練をしていくべき。

災害時に近所で助け合える体制づくりが必要

・新規住民（アパート・マンション等）との交流、自治会参加の機会が少なく、特に単身者が孤立する。・特に災害時に対応ができない。

災害時の公助を強化し共助につなげる

行政が先ではなく市民が自主性を持って行動づけるよう誘導できればよいとおもいます。

## 対策の方向性

<防犯>

負担がかからない程度の防犯パトロールの実施

犯罪がなく、あんしんして暮らせるようパトロールして欲しい

「防犯パトロール」は形だけのものになっている。役員の負担が大きいだけでメリットも感じられない。制度の見直しをするべき。安協も必要か？

不審者のパトロールを増やしてほしい。

防犯灯の設置

防犯灯を増やしてほしい。

街の街灯が少なすぎて防犯上危険。

マンパワー以外による取り組みが必要

もっと設置増やすとともに街中に防犯カメラもっとバンバン設置すべき。

防犯カメラは各地にたくさん設置していただきたいです。

水害・土砂崩れ防止に向けた点検を行ってほしい

千曲川という爆弾を抱えている以上、水害対策や堤防の点検を怠るべきではないでしょう。

氾濫・土砂崩山地域の見直しを！

消防団の担い手を確保してほしい

災害の時に消防団は、大変活躍してくれる。担い手が減ってるのが心配。地域づくりも大切だが、行政にやらされてるのでは人は集まらないと感じる。本当に地域を良くしたいと考える人達がいろんな世代集まって進めてほしい。

消防団の充実を促進すべきと感じている

避難所の見直しをしてほしい

災害発生時における避難施設が遠すぎる。また、夜間に避難指示が出された場合高齢者は避難の手段がない。集落毎に近くに避難できる施設があるとより、安心と思われる。

指定避難場所が安全なのか、が疑問。









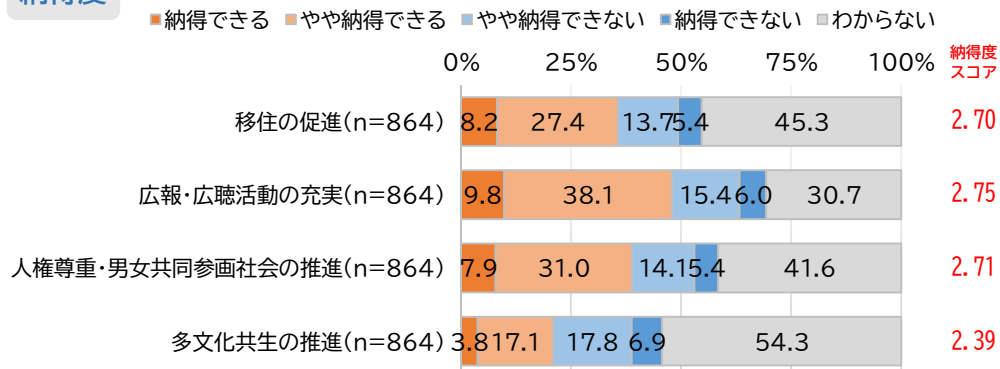
## 2. 東御市が進めている政策・施策について

### (7) 多様な人が共生するまちづくり分野

「納得度：あなたの現在の生活の中で、市の取組の水準についてどの程度納得していますか  
重要度：理想のまちづくりに向けて、市の人材や予算を配分するために、取組の重要度をどうするべきですか」

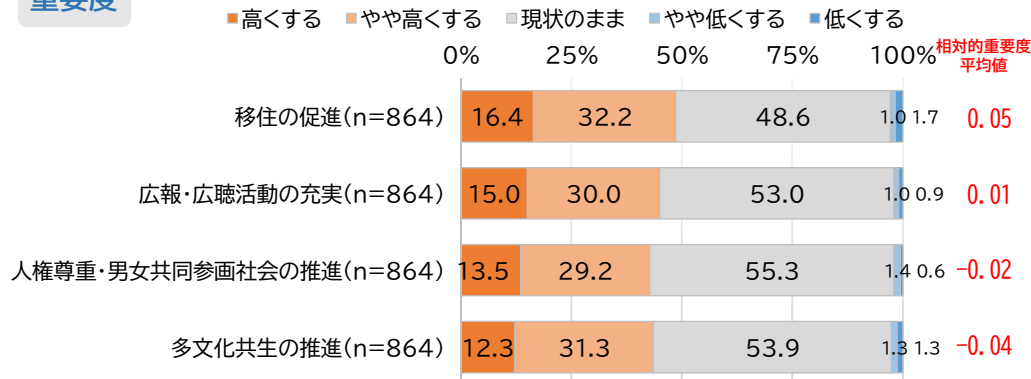
- 納得度×相対的重要度の平均値をみると、「移住の促進」「広報・広聴活動の充実」が強みとしてさらに磨くべきことに位置している。
- そのように考える理由をみると、若者の移住促進が必要であり、東御市の認知度を上げるPRをすべきとの声がある。移住の促進の内容としては、「空き家を活用した住まいの確保」「移住者への市民の理解の促進」「戦略的な情報発信」等があげられている。移住を促進させていくことで、地域の活性化につなげてほしいとの声もある。

#### 納得度



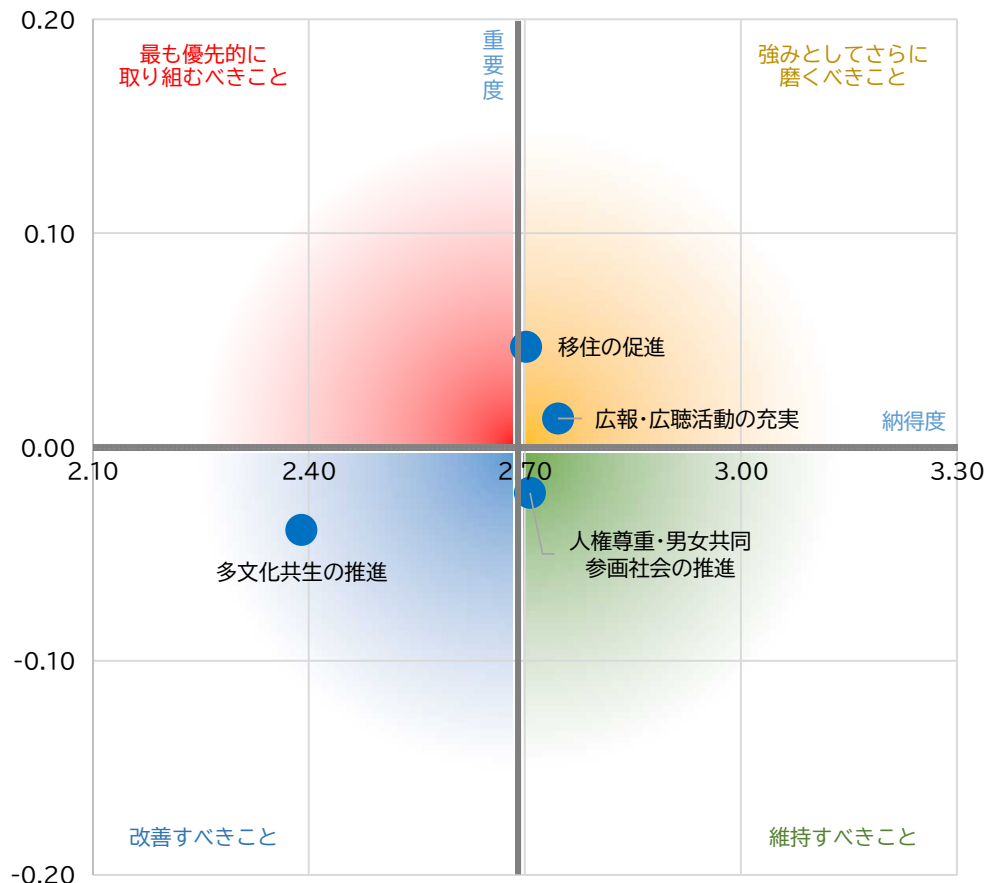
※「納得できる」=4、「やや納得できる」=3、「やや納得できない」=2、「納得できない」=1とし、「わからない」を除いた回答者の平均値を納得度スコアとして算出。

#### 重要度



※回答者ごとに、多様な人が共生するまちづくり分野の4項目の「重要度」の回答(+2~-2)の平均値をとり、項目別の回答との差を取って「相対的重要度」を計算。さらに、その平均値を算出。

#### 納得度スコア×相対的重要度の平均値



## 課題感

### 若者の移住促進をしてほしい

高齢化が進むなかで若者達の移住受け入れに向けていく必要がある

高齢社会に備えるのは若い人がいないと無理（人権とわず）

人口増加に向けた活動が必要

5万人都市にしたいですね。若い人で。

老人が移り住んでも意味がない

### 東御市の認知度を上げるPRをしてほしい

市のイメージとはもっと充実が望ましい

東御市をもっと認知してもらえるPRが必要

## 対策の方向性

### 空家を活用した住まいの確保をしてほしい

津津地域は空き家が増えている。空き家の調査に力を入れてもらいたい。空き家敷地内が荒れているのが多い

もっと早くに中山間地の空き家対策をしてほしい

空き家バンクを利用して移住者が地域に定着していく未来を組む

移住者が増えるのは良いこと。空き家を利用しやすくすることで、地域の発展と空き家の削減に繋がれば良いと思う。

空き家が多くなってきている。移住を進める。

新築より空き家をどう埋めるか？税制等法律（自治体独自で出来る可能性も有る）もバックアップして速やかに取り組まないと間に合わない。

### 新築時の支援にもニーズがある可能性がある

新築住宅は若い世代が多い

### 働く場があることのPRをしてほしい

人手不足がいろんな職種で出ている。働く魅力があり定住者を増やす。

商工会のHPにリンクしていないし事務的な情報しかありません。

### 移住者への市民の理解を進めてほしい

ある程度増えて来ると問題も発生すると考えます。

移住者が外国人の場合、文化違いにより地域住民の理解が必要で青木村の一部の地域では移住者（外国人）との揉め事が出ているようです。

移住者に対し、区費ばかりか参加出来なければ出不足金をとった上文句をいう。田舎特有の体質改善が先であると思う。

他国人との対応は自分のためにもなると考える

### 移住促進に向けた情報発信の工夫をしてほしい

広報に使うメディアや発信元をより有効にしなければいけない。既存のメディアにパンフレットだけでなく新しい発信先を考える

SNSの普及で情報の通達が簡易的にできるようになったため

### 〈その他〉

#### 外国人への受け入れ体制の充実やPRをしてほしい

外国人の受け入れに予算をつける

外国人も含めて体外的により開かれた共生のアピールが必要

通訳を増やす。教育する。

#### 自治会(区)活動の負担を軽減してほしい

移住を促進するのであれば区の活動や市の団体（役員＝健康づくり福祉など）を大きく減らすべき。

#### 高等教育機関の誘致をしてほしい

・高校卒業後、県外の大学に行き、そのまま戻って来ない人が多い。「大学の誘致」を行えば若者の流出が減り、市外からの若者が増加する。  
・誘致する大学は、都心の一等地（固定資産税が高い土地）にあり、設備が少ない学部  
の国公立大学。

## 目指す姿

### 地域の活性化につなげたい

移住者支援は人口増、地域の活性化につながるので注力して欲しい。（他の市町村との差別化、競争が大変とは思いますが）

人口増加、地域活力の向上などさまざまな影響するので

### 誰もが住みよい地域にしたい

人権という言葉だけが先行して、共生に繋がっていないと感じる。色々な人が住みやすい地域づくりをしていく必要がある。







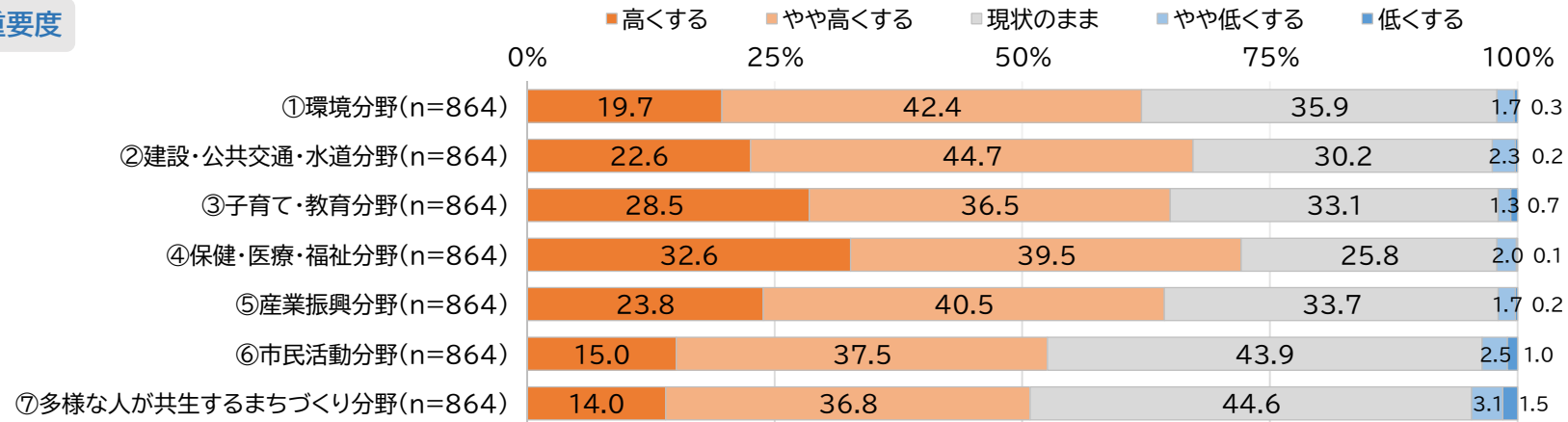
## 2. 東御市が進めている政策・施策について

### (8) 政策レベルの重要度

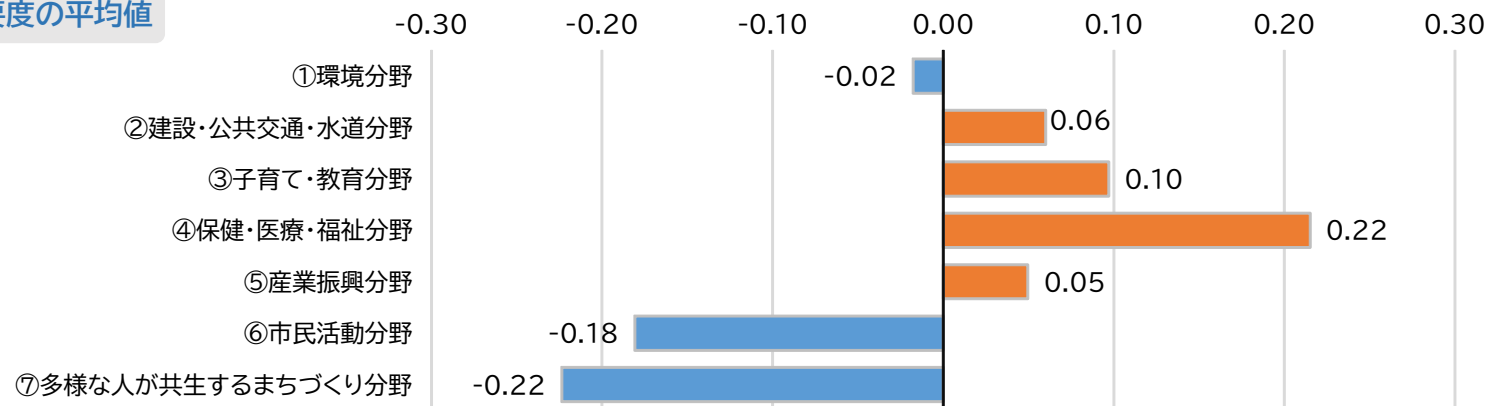
「前問の7つの分野単位で重要度を考えます。理想のまちづくりに向けて、市の人材や予算を配分するために、取組の重要度をどうするべきですか」

- 政策レベルの重要度をみると、「④保健・医療・福祉分野」が最も高く、次いで「②建設・公共交通・水道分野」、「③子育て・教育分野」、「⑤産業振興分野」となっている。

#### 重要度



#### 相対的重要度の平均値



※回答者ごとに、7項目の「重要度」の回答（+2～-2）の平均値をとり、項目別の回答との差を取って「相対的重要度」を算出した。上記の値は、回答者別に算出した相対的重要度の平均値である。

## ■政策レベルの重要度の理由

以下では、7つの分野ごとに関係する理由を整理し、7つの分野に割り振れなかった理由を4つの複合的視点に整理している

①環境分野 に投資
自然の大切さの教育、原体験を充実。林業整備の充実を。他生物との共生を。地球の歴史の教育を。
①についても湯の丸高原開発しない事 美しい東御市のイメージが大切だと思う
カーボンニュートラルの達成、SDGsへの協力
東御市の良い所は自然が豊かで子育てしやすい環境である事が一番だと思うので自然環境の保全に力を入れてほしい。そうすれば環境に魅せられて自ずと人は集まってくるのではないかと

②建設・公共交通・水道分野 に投資
電車通学者や観光客の駅までの交通整備を望みます 生活の根幹であり未来の発展には必要不可欠と考えるため 水道等インフラ整備優先すべき 各種活動もインフラが整備されている前提 70歳で免許更新行ってもらわないと免許無くてはどこへも行けない。せめて市内だけでも自由に運転出来るように生活が成り立たない。デマンドバスは使いたい時に利用したい。こどもは国の宝、高校までは補助金が無料にして充実した子育てができるよう願う。市民病院を充実させ、まずは市民病院へと皆が考えられ頼れる病院でありたい。 田中駅ばかり綺麗にして、滋野駅は無人駅ほどよく田舎なら駅員さんがいると思います。(しなの鉄道が決めたことかもしれませんが) 東御市は車がないと生活しにくい地であり、公共交通の整備は必要と思っている

③子育て・教育分野 に投資
子供の安全と安心についてはキチンと定期的に検査してほしい。バスの子供の事故もあり、なあなあになってしまってる部分もあると思うので。通学路や、田中小の児童館前の車のすれ違いもせまい場所なども改善してほしい。 子育て支援を最優先で進め、次世代に繋げる。余力で、ソフト面、安全管理に力を入れる。新しい箱物はいらない。 少ない子どもたちを事故なく大切にしたい とにかく「子育て世帯」に支援をし、市のアピールポイントにしてほしい 子育てしやすい町には、人が流れていく→人口が増える→まちが活性化する→まちが豊かになる 子育て世代のため、子育て教育分野への、より一層の施策を希望します。 子供がこの市から出て行ってしまったら、支えていく人がいなくなってしまうから。 老人はいままで十分生きさせて頂いたとの感謝があります。限られた地方の財源はこれから生きていく子ども達の幸せに使うべきです。彼らが生きていく環境(自然もふくめ)を豊かなものにするためにどうぞご知恵を出し合って良き政策を打ち出していだければと思います。 保育園の設備が途中文がする。綺麗にして芝生になっているが、室内の絵本の少なさにびっくりした。図書館もいい本がない。教育の分野に力を入れてほしい。力を入れたところは必ず伸びる。数年以内に成果が見えると思う。 子供のスポーツ、塾等を増やして欲しい。旧東部に比べ旧北御牧には支援がうすいと感じる 生まれる子供が毎年少なくなっていく近年、北御牧の小・中学校などバス通学で統合する学校に通うことになるのではと考えます。 東御市がのんびり暮らせていいところだが、その分子育てで不便な所も多い。もう少し子育てしやすい町になればのびのびできて子育てに適した町にまると思う。夜になると人が殆どいないみちもあり、子供の通学がとても心配、スクールバスとかあれば良いのか、、、人気のない道にカメラ設置とか、、、考えて欲しい

④保健・医療・福祉分野 に投資
あってもなくてもいい山のプールの収益を社協の会費(各戸2000円)にまわせば、今の行政を認める。大切なことを情緒にうたえて別途地区で集めるのは卑怯なやり方。アスリートを旗印に健康づくりは役に立っているのだから、そんなのあたりまえ。4にまわらせてこそ成功!! 初めて評価できる。 高齢者で元気な人が行き易い施設の設置が必要だと思います 保健、医療、福祉分野が重要。お金がないと教育ができない健康でなければ社会活動、スポーツができない。まずはある程度のお金があって最低限の生活が元気でできるようにしてほしい。 自分たちの現代社会と今では、所得差が広がって低所得者の生活が大変だとニュースに出ている 保健、医療、福祉分野の市民への充実は大切ですが、それを支える従事者の現場の充実も考えて欲しい(医師、看護師、介護士、相談員、ケアマネ)現場がつぶれてしまえば市民への良いサービスの提供はすすめません 高齢者が多くなり一人暮らしの人が多くなってきている。福祉の方で充実を願う 本当に貧困の人にきちんと支援ができていくかわからない。働けないではなく、働かない人に支援されていけば問題だと思う。 インフラの整備、教育費への補助、女性、医療の充実(市病院のドクターの充実)などが不足している。特に医療は隣接する上田市や小諸市、佐久市等への依存率が高いと思う。介護分野はなかなか充実していると思う 医療体制について病院等を増やしてほしい(眼科)

⑤産業振興分野 に投資
産業 インフラの整備 拡大は重点を置いてほしいです とにかく東御市は開発とPRと産業誘致をひたすら地道に、ひたすらバカ真面目に取り組むべき。まずはそこから。東御警察署をまず誘致、そして設置。 県外の方から刺激された方が、東御市は伸びると思います。役場横に立つ雷電さん存在が小さくなってます。あの広場ももったいないですね。カプトムシの相撲大会ならできそうですね。 市制を盛り上げていくのはいいんだけど、だからって移住者(知り合いなどを市内へ転居等の勧め)を勧誘できるかと言えば、ちょっと違う。娯楽集合施設が圧倒的に不足です。なかなか山の上下までは行かないもんだ。^^; 産業振興分野で例えば東御市内でおすすめの食事処といわれたとき頭に浮かぶ処がない ここはぜひ訪れてほしいがあれば投資を打ちける要因の1つになると思います。また、市はこのようなことをしているというPRを積極的に打ち出して欲しい 「ウイナリ」を前面に。おしゃれな雑貨店。ウインに合うおいしいおしゃれな飲食店。そしてなにより宿泊場所の確保。 自然を活かした観光、農業を活かした観光がよい、自然豊かだと思うし、その良さが東御市にはある 鞍掛工場団地の推進 移住される方が多くなって農業がさかんになってゆくことは良いことだと思いますが、ぶどうが移住者のかたはウインにどうしても偏っている気がします。稲作、野菜、切り花等も増やしていってほしいと思います。それにはどうしたら良いのかを考えて欲しいです。

⑥市民活動分野 に投資
住民の住みよさ・安心感はある地域づくりに重点をおいて施策を行ってほしい。工業や移住はそれほど推進せず税金は使ってほしくない。 各分野において、市役所がすべて行うのではなく、任せられる分野は市民に任せて、市役所におんぎに抱っこではなく、やる気のある市民を育てていくことが、将来の東御市の発展に繋がって行くと思います。 大切なことを優先すべき、災害対策をまず、、 アスリートのためというより市民のためのスポーツ環境を整えた方がよい 安心安全な日々を過ごしていける様願ってます 老人が詐欺などだまされたいよう安心して暮らせる社会になってほしいです 安心して暮らすために、まず環境づくりや災害に備える意識を持つ市民で有りたい。地域の人達とともに力を合わせ、活動していくことを大切にしたい。

⑦多様な人が共生するまちづくり分野 に投資
空き家を調査し、移住の促進など空き家をもっと活用してほしい。保安上も心配な部分もある 高齢化が進む中で高齢者が住みたいようになれば家族も移り住んでくれると思います。 東御市はあまり活気があると思えないため 多様な人を迎入れる活動が必要になるから 若い人に東御市にきてもらいたい 子供が少なくて地区の行事が開催できないのは可哀想 空き家バンクなど充実させて多様な人が移住してくるよう市で専門の課を作り耕作放棄地の利用や宅地化など活気の有る東御市にしていきたいです。(空き地、荒地が多い) 福祉分野はとても充実していると思います 移住者への広報活動の充実には子育て働きやすさとセットで 旧雇用促進住宅用地に現在住んでいる海外の方たち生活に支障はないのだろうか？ 朝・遊・夜路上で会っても挨拶するくらいでお互いを理解し助け合うまでいってない

複合的視点 ①暮らしやすさ に投資
ほどよく田舎、だけでなくほどよく田舎を感じられながら快適に暮らせる市に。 前にも記した通り、歩道の安全確保(草など)、公共交通の充実、窓ガラスに白いしずくの形が残るような水は飲みたくない。移住して来て最も苦労した「地区の草刈り、落ち葉掃き、花植え」は強制は住んでいく上で苦痛。用事があって出れないとつげ口の対象となる。 東御市はどちらかというと自然あふれる田舎の雰囲気売りだと思ふ。上田市のようになんか商業施設を建てるのではなく、過ごしやすい街づくりを大切にしたい。そのためには移住の受け入れ体制を整えたり、子供や高齢者への支援をさらに充実させていってほしい。 暮らしやすい街を作るにはどうしたらいいか？ だよな。 高齢社会が進む中で若者たちが定着してくれるには商業施設の発展、医療の充実、子供の教育について重要だと思います ハード事業はもういない 住む人の心を育てる、育てられるような施策を望みます。 今住んでいる市民がより気持ちよく生活できるようにしてほしい 子育て・医療についてはさらなる充実を図ること 程良く田舎をただ維持するだけでは、完全な「ベッドタウン」「産業に弱い街」になってしまう 大規模商業施設はなくても「市内で生活が完結できる」程度の力強さを持ち、かつ程良く田舎な東御市になってほしい。 国の政策が緊縮財政から積極財政に転換するまでは、地方交付税の伸びは期待出来ません。限られた予算の中では市民の生活に直結する分野に重点を置くしかありません

より良い生活環境になってほしい 生活の基盤が十分に保障されているなら安心して暮らせるから ・高齢者・通勤・通学のための公共交通を整備していく必要・他の市にはない子育てへの支援策・ネットを利用した買い物見守り等高齢者への支援・図書館は入りやすく本に親しめるような場所にしてほしい。緑の中に独立した図書館を作ってほしい。(子どもたちのために) 環境分野は状況の変化に対応してよろしくお願ひします。子育て・教育も変化に対応しいままでよいように進めていただけたらと思います。保健・医療・福祉の分野でも高齢者が多くなり色々な市の負担が多くなると思ひますがよろしくお願ひします。 各分野の予算がどれ位か考えたこともないので、感覚的、あいまいな解答をしましたが、2,3,4は必要だと思います。産科をつくった東御市です。生まれた子どもたちが、家庭の経済事情に関係なく、同じ教育を、より良い環境の中で受けられるように思ひます。移住者より現在住んでいる市民がおだやかに楽しく幸せに暮らせるなら、周囲の観光地を訪れた人々が、通り過ぎる途中の東御市で何かを感じ、また来てみたいと思うようになり、中には住みたいという人も出てくるはず。まずは、市民の暮らしを豊かに！外からの移住者のみならず、こども生まれ育った人々が、他所ではなく東御で働き、子育てをしたくなるような魅力ある地であって欲しい。 住み良いまちづくり、きれいな町、花のある町等環境整備と若い人が残れるまちづくり、福祉社会の充実 教育・水道・医療について、不十分なところを修正していくてください 建設、公共交通、子育て、教育、保健、医療、福祉の分野については早急に改善してほしい所が沢山ある。基本的になんでも行政目線のように感じるので、使用するものは市民。市民目線で考えて欲しい。この無作為抽出されたアンケートに回答し、意見を記入したところで改善されることはないだろうと期待は殆どしていないが、仮にしっかりと内容が反映されて少しでも改善されたら嬉しいと思う。アンケートしたという上辺だけの既成事実の作成でなく、意見を踏まえた活動を願う。そうでなければ市民から市への不信感さらに強まり、若者の流出、市の衰退は止まらないのだと感じる。
--

複合的視点 ②若者世代 に投資
まずは仕事と医療を充実させて、定住者の人口を増やすことが先決だと考えるため。 産婦人科がない町は致命的。スパー無い地域は過疎の危機。 ・これからの時代、出生が減少してくるので、子育て支援の充実をはかっていたら、出生率を上げていって欲しい。・東御市から転出者減らし転入してくる人を増やして欲しい。人口減少対策を考えてほしい。 高齢者や福祉の従業員の給料は低いためこれ以上は減らせない。代わりに仕事(福祉サービス)の質を落とさず、若者育成や観光・産業活性化の予算に回す。 地域で活躍してもらうためにも教育は必要であり、地域で働く企業が必要であるため。身近に働く場所が必要と考える ③子供の未来に責任、投資をしなければ良い未来などありえないの、何を犠牲にしても教育はまらねばなりません。④医療体制の充実＝市民の健康でないので医療にかからない真の健康を保つ活動を推進する必要があります。⑤外からの良いイメージを高めて人々が暮らせる(若者が居残れる)職場の確保と充実必要です これから育つ人、これから来る人への配分を増やし、既存配分(特に老人、イベントなど)慢然と維持するべきではないと思うから 産業によって文化は栄えりし、子育て環境がなければ市外へ出るから。 産業がなければ人は定着しない、子供がいなければ町は活性化しない、医者がいなければ人は住めない。

複合的視点 ③環境志向のまちづくりに投資
自然を活用した東御市でしか出来ない分野を構築する。若い世代から高齢者世代まで市の中で働く場を作る。それには空き家、休耕田畑を上手に活用する。 市の文化や自然を守ることは大切 環境分野については手遅れになる前に環境保全はするべきです。子育て関連については将来のまちづくりに大きく影響します。産業分野は基本の農業の活性化が重要。まちづくり分野についてはジェンダー平等の観点を打ち出すべきです。手遅れになります。 東御市の環境自然に恵まれた東御市であり東御市に住んでみたくなるようなまちづくりと移住者と増加、町の活性化が望まれました、恵まれた環境があるので文化かつそうも進めて欲しい

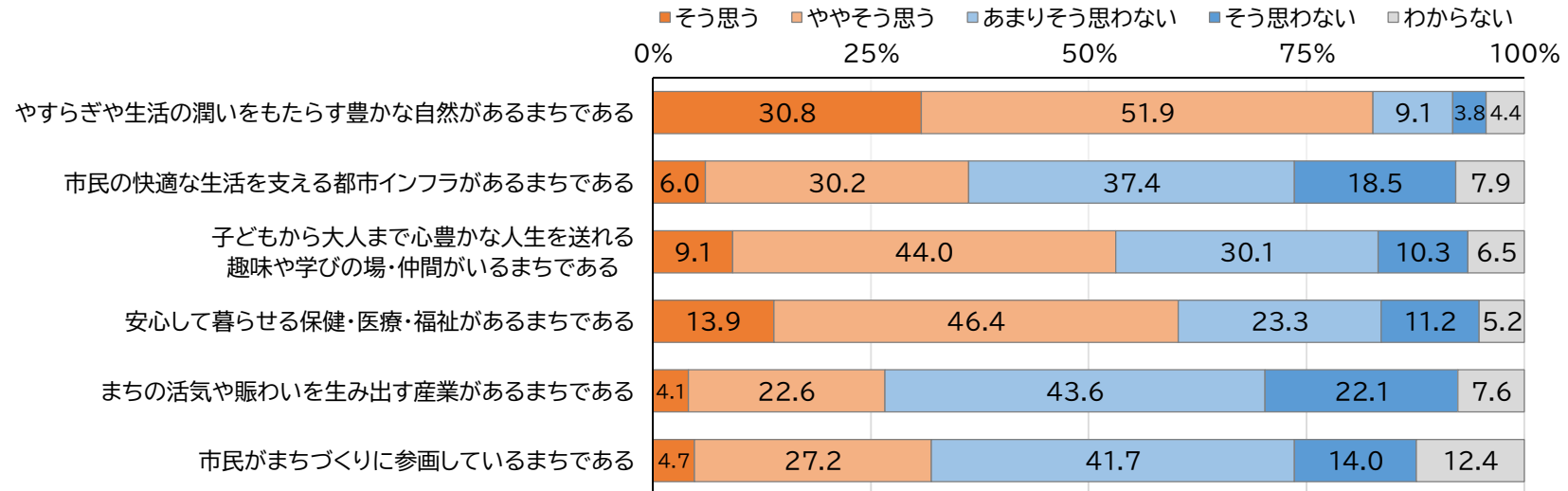
複合的視点 ④活気を生み出すことに投資
住民が長い期間 楽しく 経済的にも活動できる地域にする。 もう少し活気のある市を望みます。 大型商業施設誘致。総合病院誘致

## 2. 東御市が進めている政策・施策について

### (9)現在の東御市の評価

「現在の東御市は、どのような“まち”だと思いますか」

- 「そう思うたい／ややそう思う」をみると、「やすらぎや生活の潤いをもたらす豊かな自然があるまちである」（82.7%）が最も多く、次いで「安心して暮らせる保健・医療・福祉があるまちである」（60.3%）、「子どもから大人まで心豊かな人生を送れる趣味や学びの場・仲間がいるまちである」（53.1%）となっている。他の項目は、半数を割っている。



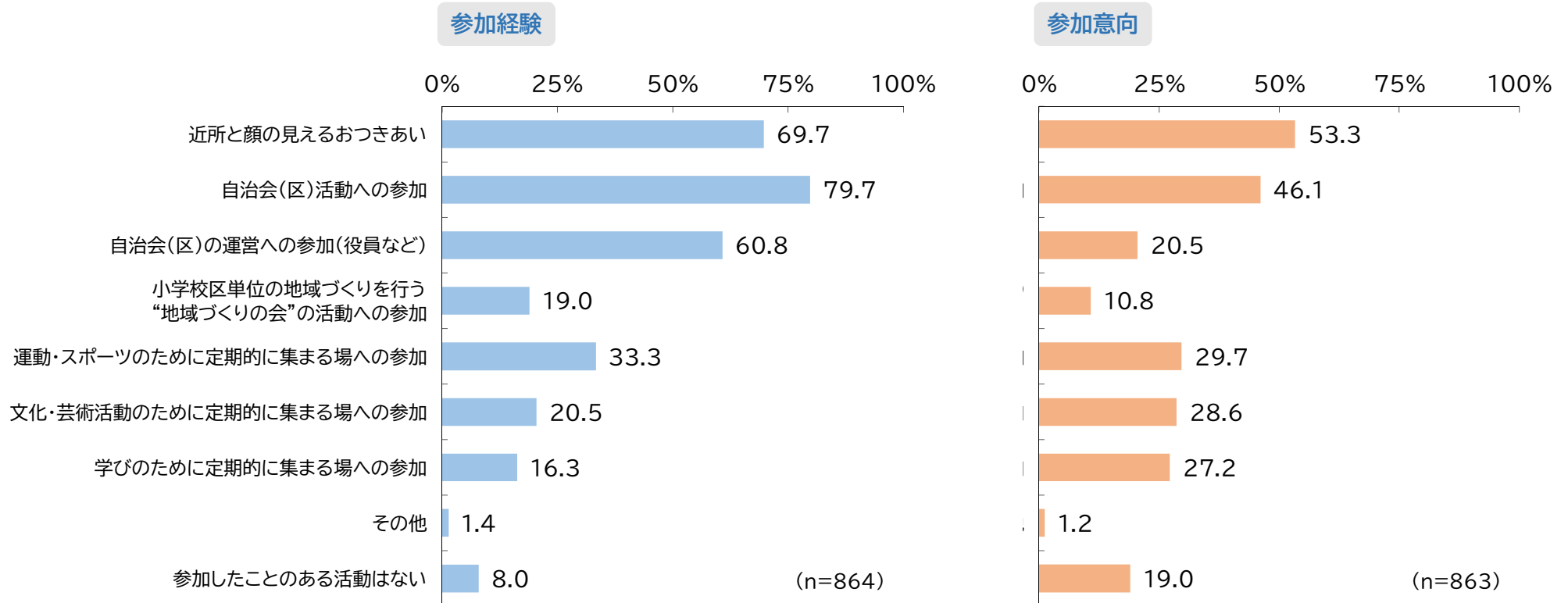


### 3. 日ごろの活動などについて

#### (1) 市民活動等への参加経験と参加意向

「あなたが参加したことのある活動について、あてはまるものに○をつけてください」  
「あなたが今後、意識的に取り組みたい活動について、あてはまるものに○をつけてください」

- 市民活動等への参加経験をみると、「自治会（区）活動への参加」（79.7%）が最も多く、次いで「近所と顔の見えるおつきあい」（69.7%）、「自治会（区）の運営への参加」（60.8%）となっている。
- 市民活動等への参加意向をみると、「自治会（区）活動への参加」「近所と顔の見えるおつきあい」「自治会（区）の運営への参加」は、参加経験の割合を大きく下回っている。一方で、「文化・芸術活動のために定期的に集まる場への参加」「学びのために定期的に集まる場への参加」は、参加経験の割合を上回っている。市民活動へのニーズが大きく変化していると考えられる。



## ■市民活動等に取り組みたい理由

### 自分のために

人との交流をしてつながりを持つ、深めるため			
学びや運動の場で人とコミュニケーションをとり、繋がりたいと考えたため	男性	20～24歳	和
広域での活動は自分には負担になるが、区内などの活動は地域のつながりに大切なことであるから。	男性	55～59歳	祢津
東御市民との交流を大切にしていきたい(子供達から高齢の方まで)。自分の健康や向上心の為に。	女性	35～39歳	田中
人との「ふれあい」	男性	70～74歳	田中
運動は、上下関係なく誰もが楽しめるので、地域の人々とたくさんふれあえる良い機会だと思ったから。さまざまな年齢層の人が参加すれば、より自分の知識が増えると思うから。	女性	16～19歳	田中
地域の方々と交流を深めたいから。	男性	65～69歳	田中
今はコロナ禍で人とのつながりが持ちづらいと思う。しかし、人とのつながりは意識して取り組まなければ前向きに生きていくことも難しいと思います。今の現状を保っていかれる様に努力していきたい。	女性	65～69歳	北御牧
家には世間の様子かわからない。外にでて、人と交流し、何かを習いたいと思いました。	女性	50～54歳	田中
社会とかかわりを持ち続けたいから	男性	70～74歳	田中
義務のようになってしまうと大変だが、楽しみながら周りとの付き合いは持っていたい。	女性	16～19歳	和
学びや芸術、運動といった活動が、生涯を通して継続しやすいと感じるため。また継続の中で様々な方々とコミュニケーションを取れると感じる。	男性	25～29歳	北御牧
長い間自治会(区)の活動はしてきたので、今は見守る様になっています。毎日温泉に行って仲間づくりをしています。	女性	75歳以上	田中
コロナ禍でもあり、近所との付き合いがなくなって要る現在、人と話すことがないため、自分から出て行く事を心がけたい。機会があれば自治会にも参加したい。今は役員のための活動であり、その活動もほとんどが中止されているため。	女性	65～69歳	祢津
そういう場所に参加することで色々な人との交流がもてるので参加してみたいので、色々なプログラムを企画してほしいです。(大人から子どもまで参加できるもの)	女性	45～49歳	滋野
人との交流を深め、地域の役に立ちたいし自分の老後を豊かに明るくいきいきしていきたいから	女性	60～64歳	祢津
近所の人たちと交流もなくなってしまい、寂しいです。コンサート、その他発表会など鑑賞したいです	女性	75歳以上	田中
昨年5月に引っ越してきたがコロナで活動が中止となり参加出来なかった。今後は積極的に参加したいです	男性	50～54歳	北御牧
取り組みたくないと思うものは特にないが、人との関わりを大切に出来るような取り組みに参加したい。	女性	20～24歳	北御牧
同じ区、他地区の人たちとかかわって生活したい	女性	70～74歳	和
今、個人情報保護というおおきな壁があり、あまりご近所の人とも交流が出来ないのが残念です。何年同じ地区にすんでいても顔さえ知らない人もいます。コロナもおさまりつつありますので、なんとかしたいなーとつねづね思っています。	女性	60～64歳	北御牧
生涯学習など近いところでの活動に参加して人とのふれあいに心がけたい	女性	75歳以上	滋野
高齢になると近くに「集い」の場所があると助かる人の交流ができるので皆さんと交流したいです。地域づくりの会は奉仕活動とか肉体労働がともなう事が多いので不参加	女性	70～74歳	田中
学びや運動の場で人とコミュニケーションをとり、繋がりたいと考えたため	男性	20～24歳	和
広域での活動は自分には負担になるが、区内などの活動は地域のつながりに大切なことであるから。	男性	55～59歳	祢津
東御市民との交流を大切にしていきたい(子供達から高齢の方まで)。自分の健康や向上心の為に。	女性	35～39歳	田中
人との「ふれあい」	男性	70～74歳	田中
運動は、上下関係なく誰もが楽しめるので、地域の人々とたくさんふれあえる良い機会だと思ったから。さまざまな年齢層の人が参加すれば、より自分の知識が増えると思うから。	女性	16～19歳	田中
地域の方々と交流を深めたいから。	男性	65～69歳	田中
今はコロナ禍で人とのつながりが持ちづらいと思う。しかし、人とのつながりは意識して取り組まなければ前向きに生きていくことも難しいと思います。今の現状を保っていかれる様に努力していきたい。	女性	65～69歳	北御牧
家には世間の様子かわからない。外にでて、人と交流し、何かを習いたいと思いました。	女性	50～54歳	田中
社会とかかわりを持ち続けたいから	男性	70～74歳	田中
義務のようになってしまうと大変だが、楽しみながら周りとの付き合いは持っていたい。	女性	16～19歳	和

## 健康のため

体を動かすことは健康増進にもつながるし、新しい出会いの場にもなると思うから。	男性	25～29歳	田中
ボケ防止 体力の保持	男性	70～74歳	和
健康維持のため 生活を充実させるため	女性	50～54歳	滋野
老化防止のため	女性	70～74歳	北御牧
スポーツを通じて人現関係が広がったり健康増進にもつながるため	女性	50～54歳	田中
健康維持のため	男性	70～74歳	田中
健康のためと思って	男性	65～69歳	北御牧
年齢が上がってきて元気でないから	女性	75歳以上	和
健康のため	男性	75歳以上	和
健康で安全暮らせるためにです	女性	60～64歳	田中
老化が進んでおり健康に注意をし、心配りをしたいと思います。	男性	75歳以上	田中
健康のため	女性	60～64歳	祢津
人とかかわり、張り合いのある活動が気持ちの面と健康の面で高齢者にとっては大切考えている	男性	75歳以上	滋野

## 生活を充実させるため

人生をたのしく生きるため	男性	65～69歳	田中
一日の生活に満足できる自分をつくりたい。人との交流で安定した心を育てたい。	女性	75歳以上	滋野
東御市の生活をできるだけ楽しみたい、地域の方との交流のため。定期的な活動は時間を拘束されるため	女性	65～69歳	北御牧
音楽が趣味なので、同じ趣味を持つ方たちと交流できたら楽しいかなと思います。	男性	25～29歳	田中
現在仕事を持っていてなかなか機会がありませんが退職後何か興味の持て活動をしたい	女性	60～64歳	滋野
生涯学習講座はとても充実している	女性	65～69歳	北御牧
高齢になって、残りの人生を楽しみたい	女性	65～69歳	滋野
高齢になり出向くことが出来ず、個人で趣味となってきているので続けます	女性	75歳以上	田中
老後楽しみを見つけないと。何か出来ることがあれば社会とつながっていたい	女性	65～69歳	滋野
人生を楽しむため	女性	35～39歳	祢津
生活の質の向上	女性	70～74歳	和
自治会の活動は自分の生活を豊かにするためにも必要だと思うから	女性	16～19歳	和
取り組みたい…社会に多く参加し楽しく現役の気持ちを持ち続けたい	女性	75歳以上	和
6の充実が人の生活を豊かにするから	男性	75歳以上	祢津
趣味を持ち老後を楽しみたい	女性	60～64歳	祢津
一人ではつまらない 80歳を超えると怪我をしないことが一番	女性	75歳以上	和
地域活動を通じて心豊かな生活を送りたいと思ったからです。	男性	55～59歳	北御牧
人との交流により生活の確立をしたい	女性	75歳以上	和
より良い生活を作っていきたいと思っています。人とかかわるが何より大事です。	女性	60～64歳	和

## 自分の視野を広げるため

仕事を持っているので時間的に取り組む余裕がないのですが、それぞれ参加し自分の視野を広げたいです。	女性	65～69歳	滋野
色々な人と出会い見聞を広げたい 仕事も忙しく苦手の分野は遠回りしてしまう	男性	70～74歳	北御牧
色々なながえを聞いて自分の参考になると思うので広く知り合い話したいから、積極的に参加したい	女性	65～69歳	田中
色々な人と接する事により自分の世界が広がるので積極的に会に参加していきたいとおも	女性	60～64歳	田中
今後もこの土地で暮らしていくために多くの方の顔を覚え、考え方も知りたいたいと思うので地域活動への参加が遅かったのでも知らない人も多数います。	男性	50～54歳	北御牧
(取り組みたい)今まで出会わなかった人と出会うことにより自らが成長し楽しい暮らしが出来る(取り組みたくない)体力と年齢が理由	女性	70～74歳	北御牧
感性をあげたい。	女性	50～54歳	祢津
自分を高める為	女性	55～59歳	田中
すばらしいところの持ち主になりたいから	男性	20～24歳	和

## 学習機会のため

今住んでいる地域では、この様な活動に参加している方の大半は60代以上で、40代以下はほほいさない。特に自治会活動は教わりながらでないとならない事が多いので、意識的に参加して自分達の時代に繋げていきたいと思う。	女性	35～39歳	和
年をとって幾分時間的に余裕ができたので少しでも多く学べたらと思います。	女性	75歳以上	北御牧
生涯学習等を今後も参加していきたい	男性	75歳以上	田中
文化・芸術はひとのころになくなくてはならない勉強だからこれからも大切にしたい取り組み	男性	45～49歳	田中
子育て世代がつまり文化や教育を学ぶ場所が無いため、全体に意識が低い。市政も含め若者がより社会に参加できる取り組みを作りたい	男性	35～39歳	祢津
自分の学びのため、地域交流を大切にしたいため	女性	65～69歳	北御牧
公民館の生涯学習に参加しています。今後も参加したいと考えております。学習内容のさらに充実を望みます。	女性	60～64歳	和

## 運動が好きだから

運動が好きだから	男性	50～54歳	滋野
身体を動かすのが好きだから。	女性	45～49歳	和
個人的にスポーツに興味あるため・他のもは取り組みたくないというより興味がない	-	16～19歳	和
自分の場合はスポーツ分野で市民の役に立つことをしたい	男性	60～64歳	田中
運動・スポーツの場に参加したいのは、自分自身が運動が好きだから。近所付き合いに組みたくないのは、年代の違いで生活リズムが違うから。自分たちが時間で動いている忙しい時間に来て長時間話をされると迷惑。高齢の時間ある人たちで同士でお茶会とかしてほしい。自治会に参加したくないのは、高齢の方たちが言いたいことを言っていて、若い世代の意見は取り入れられないし、邪魔者あつかいなので嫌。	女性	16～19歳	北御牧

## ■市民活動等に取り組みたい理由

地域とともに

地域・近所との顔の見える付き合いのため			
仕事が忙しい休日は休みたい(自分の時間を充実させたい) 近所の高齢者との会話くらいはしたい。	男性	20～24歳	北御牧
①は、同地区に住む住民であり顔の見えるお付き合いは不可欠である ②区の活動に参加するのは当たり前だと感じる ③学びについては、市のシニア大学にお世話になっており、今後も続けて行きたいと思う	男性	75歳以上	北御牧
やはり顔を見て初めて話もあるし、今はコロナのため何もできず近所でもなかなか話など出来ません。早くコロナが終わることを祈るのみです。	男性	75歳以上	滋野
近所の方々と顔の見える生活は大切と考えているから	女性	65～69歳	北御牧
参加することによって近所や地域の様子がわかる。コロナ過になってからは、そのような環境が少なくなり、まわりの様子がわからなくなったため、少しでも活動に取り組みたいと思う。	女性	60～64歳	柵津
近所の人がだれなのか今でもわからない人がいるため	女性	50～54歳	柵津
移住者の多い地区から役員をしていないとご近所の交流も少なく顔のわからない人たちが増えてきた。緊急時(災害時含め)近所とのコミュニケーションは大切なことだと思っているので。(現在は現役で仕事をしているので役員はたいへんだった)	男性	60～64歳	北御牧
地域の顔の見える付き合いが大切	男性	65～69歳	田中
近所は高齢化、少子化となっており出来る限り顔合わせ出来るように努力したい。	男性	75歳以上	田中
近所とのコミュニケーションは大切だと思う	男性	60～64歳	滋野
近隣とうまく付き合えることは最も重要と思うため 自治会活動はこの延長線上と考えている	男性	55～59歳	田中
近隣付き合いは大切だから。	男性	45～49歳	田中
生活していくのに最低限必要な事	男性	55～59歳	北御牧
近所づきあいを円滑にするため	男性	60～64歳	滋野
ご近所付き合いは大切	女性	50～54歳	滋野
隣近所との絆を深くする	男性	75歳以上	滋野

助け合いのため			
何かあったらお世話になるのはご近所なので。	女性	60～64歳	柵津
自治会に入らない家が出始めています。最低限の助け合いが必要だと思います。	女性	70～74歳	滋野
身近な活動に参加することで、地区(自治会)の人たちに私の存在をされていてほしい。災害や困った時(身近な理由)など、気にかけて欲しい。逆に地区の人たちの存在を知り気にかけるようにしたい。	女性	50～54歳	田中
いざという時に助けを求めたい、協力したい・・・	女性	50～54歳	柵津
地区の活動に参加することで回りの方々とたすけあう環境が実際に築けていると実感するから。ただ、必要なもの、不必要なものを見直すべきだと思う。	女性	30～34歳	滋野
お互いに助け合いの気持ち大切 これからも頼るのは近所の方だと思います。	女性	75歳以上	田中
ご近所付き合いは遠い親戚よりも大切と感じるから災害時など助けあえる関係でありたい	女性	50～54歳	田中
助け合い、思いやりが大事だと思う、コミュニケーションが必要だと思う	女性	65～69歳	田中
何かあったらお世話になるのはご近所なので。	女性	60～64歳	柵津
自治会に入らない家が出始めています。最低限の助け合いが必要だと思います。	女性	70～74歳	滋野
身近な活動に参加することで、地区(自治会)の人たちに私の存在をされていてほしい。災害や困った時(身近な理由)など、気にかけて欲しい。逆に地区の人たちの存在を知り気にかけるようにしたい。	女性	50～54歳	田中

住み良いまちづくりのため			
町活性化地域のつながり	女性	45～49歳	田中
清掃活動などは環境を整えるために必要だから	女性	45～49歳	和
文化、芸術の向上と推進での活性化、他地域との差別化が出来ると今の良さを維持しながら注目される町になり、流入する人や来訪者する人の質がさらに向上すると思う。	女性	50～54歳	田中
・近所付き合い、子供の見守り等が自分たちが安全に快適な生活が出来ると思うので	男性	60～64歳	滋野
定年を迎え、仕事だけの生活だけでなく、一緒に住み良い地域にしていくなりに力・時間を使えるようになってきたから	男性	60～64歳	柵津
近所の方とのコミュニケーションが必要であり環境作りを良くしたい	男性	70～74歳	和
誰かがやらなければ出来る人がやらなければ地域がすたれてしまう	男性	65～69歳	柵津
近所や自治会はそこに住むためには協力が必要だから	男性	60～64歳	柵津
地域の交流が防犯などにもよくよりよいまちづくりができると思うから	女性	50～54歳	北御牧
東御市をよくしていきたい	男性	25～29歳	和
近所の方には、何かとお世話になるとおもいます。仲良く楽しく自治会が発展すればいいと思います。そしたら東御市も住みたいにランクインするかも	女性	70～74歳	和
誰もが住み良いまちづくりをしたいと思うから	男性	25～29歳	柵津

子ども達への教育・成長のため			
子供は宝です。地域全体で子供を育てて行くまちになってほしい。今までもそのような町であった。いい伝統は残し、続けていきたい	女性	50～54歳	和
子どもに気軽に運動をさせたい、市のスポーツ教室	女性	30～34歳	和
これから担う子ども達の成長に力を入れていきたい	女性	60～64歳	田中

その他			
取り組むことによって東御市や自分の住んでいる地域の事をより知っていききたい	女性	50～54歳	北御牧
コロナのために顔の見えるお付き合いが出来ない 情報交換の場は大変有意義と考えます。	男性	75歳以上	滋野
自分が好きな活動だから。子どもも参加出来そう。コロナ前にやっていた子育てフェスティバルをまたやってほしい。バザーとかが本当に有りがたかった。	女性	35～39歳	柵津
一定の取り組みに留めたい。	男性	70～74歳	和
趣味を活かした活動を行いたい	男性	65～69歳	滋野
今までも続けて来ましたので続行して行きたい。	女性	70～74歳	滋野
まずは自治会や、近所のお付き合いから 意見を述べられる環境に積極的に参加していきたいと思ったから。	女性	25～29歳	滋野
英語を話す方と友達になって、英会話を習いたい	女性	60～64歳	北御牧
まもなく定年を迎えるので、時間にゆとりがもてるようになったら、運動や習い事などしてみたい	女性	55～59歳	和
身近なところから	男性	65～69歳	柵津
市民登山など、身近なところ	男性	75歳以上	和

## ■市民活動等に取り組みたくない理由

取り組む時間がないため			
日々の仕事が忙しく社会活動への参加時間が厳しいため	男性	55～59歳	北御牧
仕事や育児に日々忙しくて出来れば参加したくない。	女性	30～34歳	滋野
仕事優先の為	男性	35～39歳	祢津
取り組む時間がない	女性	30～34歳	田中
家でやるべきことで精一杯だから。	女性	25～29歳	田中
自分自身より子どもの活動に時間を費やしているため特に意識的に取り組みたいとは思わない	女性	45～49歳	田中
活動参加は正直なところ煩わしい。(仕事や子育てで精一杯)希薄化する地域との関わりは一つの問題だが、そのために活動に参加しようとは思わない。周囲との関係も含めて要否を個人で判断する時代になったのだと思う。	男性	25～29歳	田中
忙しい	女性	50～54歳	田中
今は老老介護の立場で自分の時間などない	男性	70～74歳	和
仕事をしながらの参加は難しい。そのために仕事は休めない。負担なく、取り組めるものがあると良いと思う。	女性	35～39歳	北御牧
現在70才代ですけど、仕事をもっているので取り組みはむりです。	男性	60～64歳	祢津
時間的余裕がない	女性	40～44歳	田中

高齢のため			
年齢が91才なので体力的、気力的に無理です。	女性	75歳以上	和
自分が身体がやっつとで考えられません	女性	75歳以上	和
高齢のため	男性	75歳以上	滋野
八十歳を過ぎ、自分の身を守るだけ精一杯です。	女性	75歳以上	田中
取り組みたい事はたくさんあり、若いころは色々参加していましたが、現在は高齢のため区常会とも顔を出していない。老人会も役員なり手がなく中止してしまい何もすることがない	女性	75歳以上	祢津
体力的に	女性	70～74歳	滋野
私は73才ということ(持病のためうまく動けない)もあり、今まで参加させていただきましたので今後は若い人に任せたいと思います。	女性	70～74歳	北御牧
年齢も年齢ですし、今更近所とか自治会とか学ぶということは出来ない、今のまゝ一生過ごすことに。	女性	75歳以上	北御牧
高齢のため	女性	75歳以上	北御牧

病気のため			
現在、うつ病で意欲が低下している状態なので、あまり活動に対する参加意欲は無い。症状が改善したら、意欲的に参加したいと思う。	男性	35～39歳	和
病気のため活動出来ない	女性	50～54歳	滋野
耳も聞こえにくく、目もあまり見えないのでなんにも取り組みない	男性	75歳以上	和
身体的な不具合	女性	75歳以上	滋野
体調がよくない、足が不自由なこと、介護があること	女性	55～59歳	北御牧
体力的に無理(病気を多く持っている)	女性	75歳以上	田中
病気のため、身体の状態がよくない	男性	75歳以上	和
体調不良	男性	70～74歳	田中

面倒だから			
面倒なことはいたくない。	男性	35～39歳	田中
古い めんどろ	男性	65～69歳	田中

既に取り組んでいる(取り組んだ)ため			
人並みにやっている。	男性	65～69歳	和
消防団に入団しているため。十分、地域のために取り組んでいるので。	男性	45～49歳	和
充分に参加したのでこれからは自由気ままにすごしたい	女性	70～74歳	祢津
1～4は現在取り組みを行っている	男性	65～69歳	祢津

活動の趣旨が分からないため			
地域づくりの会とは何をつくるかもわからないし、わかっても賛同できないかもしれないし、そもそも賃貸暮らしのため、地域との関わりが希薄のため(関わりを持ちたいと思えない)	女性	30～34歳	滋野
有益であると思えないから。	女性	16～19歳	田中
活動の趣旨がわからない。②頭数を集めたいという目的活動がある。または役員が参加させられることがある。つまり目的意識をたかめられるような活動を計画してほしい	男性	65～69歳	祢津
自治会に参加しないと何の情報もないので情報を直接郵送してほしい	女性	70～74歳	北御牧

負担を感じるため			
定期的…となると負担が大きい。イベントの案内があると出かけていくことが多い。必要だと思うものの、やりたいかと言われるとそうではない。	女性	35～39歳	滋野
行事が増えることにより、参加者や役員に負担がかかる。行事を増やして満足しているのは主催者だけと感じる。	男性	40～44歳	北御牧
区の役員も大変だし区の行事があまりすぎる	女性	55～59歳	和
自治会(区)活動へ参加して色々大変な思いをしました。	女性	55～59歳	和
自治会活動の参加は住人が少なくなっている現存、必然的に何役も毎年回ってくる 年齢を重ねて今は1つずつ活動を減らしていく時で「意識的に取り組みたい」どころではなく、すべてをシンプルにしなければならない年です	女性	70～74歳	北御牧
自治会の役員活動が大変、できれば役員はやりたくない。	男性	60～64歳	滋野
気を使って暮らすより、自分の世界で生きるほうが楽になってきた(コロナ生活になれたので)	女性	60～64歳	祢津

参加しにくい			
昔の上下関係のようなものがありすぎ。新しく入ったらずっと役員。移住したら地獄。村に強制的に入れるのは人権侵害、法律違反。	男性	50～54歳	和
市の役も区の役も小学校の役員をと色々やってみて女性の参画があまりにも少ない。暮らしに根ざした発想ややる気は女性に勝つ。	女性	75歳以上	祢津
同世代の人が居ない	女性	35～39歳	北御牧

人とあまり交流したくないため			
人との交流で干渉されたくない	女性	55～59歳	滋野
静かで落ち着いた生活に重点をおいているので、地域活動に時間やお金をとられたくない。また、強制的に参加させるような活動はやってほしくない。自主的にやりたい人が参加できるような自由な活動にしてほしい。	男性	60～64歳	北御牧
人の悪口、うわさ話しかしてない住民と付き合いたくはない	女性	55～59歳	北御牧
人と接することや人の感情が煩わしい 考えや行動のおしつけが嫌	女性	50～54歳	祢津
今までに色々事をやったので自分で整理をしなくても良いことをやって静かに生きていきたいです。私の母は整理等をきちんとする人でした。それでも実家の整理は大変でした。生活するのに必要な最低限のものでも私が色々やると残るものが多くなれば子どもたちに整理をさせなくてはいけないと思うと大変になると思うからです。	女性	70～74歳	和

コロナ対策のため			
今、コロナが流行している為落ち着くまでよくわからない。	女性	50～54歳	北御牧
コロナ過のため、参加機会が減っている。感染予防のため今は控えたい。①活動の趣旨がわからない。②頭数を集めたいという目的活動がある。または役員が参加させられることがある。つまり目的意識をたかめられるような活動を計画してほしい	男性	65～69歳	祢津

その他			
私はインドア派のため、外に出たくありません。	男性	16～19歳	和
もっと強制力がなく、自発的に自ら行きたくなるような施設や場所を作るべき	男性	35～39歳	祢津
他人との交流は必要だと思うが積極的に行いたいと思っていない	女性	50～54歳	和

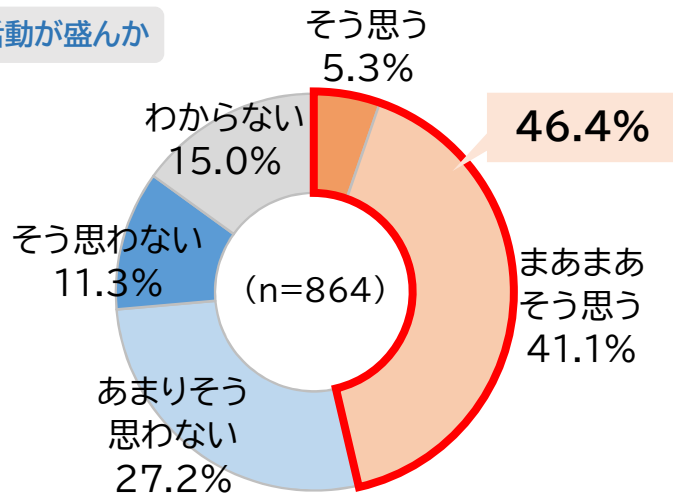


### 3. 日ごろの活動などについて

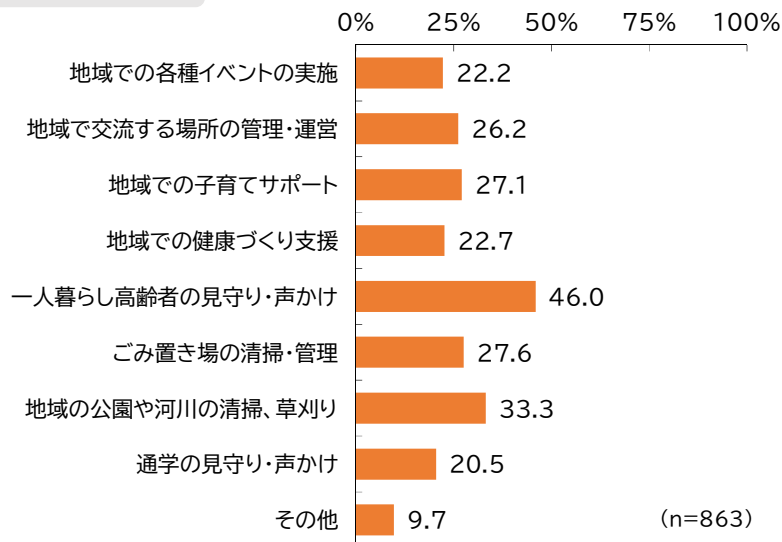
#### (2) まちづくり活動について 「あなたがお住まいの地域は、まちづくり活動が盛んであると思いますか」 「住みよい地域のために、あなた自身を含めた地域住民がすべきことは何だと思いますか」

- 「そう思う／まあまあそう思う」が46.4%となっている。
- 属性別にみると、お住まいの地区では、「そう思う／まあまあそう思う」に18.3ポイントの差が生じている（田中と北御牧）。
- 地域住民がすべきことは、「一人暮らし高齢者の見守り・声かけ」（46.0%）が最も多く、次いで「地域の公園や河川の清掃、草刈り」（33.3%）となっている。

まちづくり活動が盛んか



地域住民がすべきこと



属性別

